

特定非営利活動法人日本歯科保存学会 2021 年度評議員会・総会次第

(2021 年 6 月 10 日 於：東京都豊島区)

1. 開会の辞

2. 議長の選出 (石井信之 理事長)

3. 議事録署名人指名の件

4. 報告事項

1) 会務報告

(1) 総務関係…………… P. 1～7

(2) 財務関係…………… P. 8～9

(3) 機関誌関係…………… P. 10

2) 各種委員会報告…………… P. 11～12

(1) 編集委員会…………… P. 13～16

(2) 医療合理化委員会…………… P. 17～19

(3) 教育問題委員会…………… P. 20

(4) 学術委員会…………… P. 21～22

(5) 学会のあり方委員会…………… P. 23

(6) 学術用語委員会…………… P. 24

(7) 渉外委員会…………… P. 25

(8) 国際交流委員会…………… P. 26

(9) 認定委員会…………… P. 27～30

(10) 認定歯科衛生士審査委員会…………… P. 31～35

(11) 広報委員会…………… P. 36

(12) 表彰委員会…………… P. 37～45

(13) 定款委員会

(14) 倫理委員会/COI委員会…………… P. 46

(15) 選挙管理委員会…………… P. 47

3) その他の報告

(1) 第153回秋季学術大会開催報告…………… P. 48

(2) 今後の学術大会開催について…………… P. 49～53

(3) 日本歯科医学会報告…………… P. 54～59

(4) 日本歯科医学会連合報告…………… P. 60～61

(5) 日本歯科専門医機構報告…………… P. 62～66

(6) 日本学術会議報告

(7) 日本歯学系学会協議会報告…………… P. 67～68

(8) 歯学系学会社会保険委員会連合会報告

5. 協議事項

第1号議案 理事承認の件…………… P. 69

第2号議案 名誉会員承認の件…………… P. 70

第3号議案 2020年度事業報告の件…………… P. 71

第4号議案 2020年度決算報告の件(監査報告)…………… P. 72～88

第5号議案 2021年度事業計画(案)の件…………… P. 89

第6号議案 2021年度予算(案)の件…………… P. 90～95

6. 閉会の辞

総務関係報告

1. 会員数について(2021年3月31日現在)

・会員総数：4,440人

内訳	名誉会員	76人	}	認定医	537人
	正会員	4,327人		専門医	762人
	賛助会員	30社		指導医	279人
	外国会員	5人			
	図書館	2			

・会員動向(2020年4月1日～2021年3月31日)

新入会員 187人(正会員187人)

退会会員 160人(名誉会員1人、正会員158人、図書館1団体
：4年未納112名含まず)

・会誌寄贈 63

2. 会費納入率(2021年3月31日現在：一般会員 4,327人)

完納者 3,614人 (2020年度納入率：83.5%)

未納者 713人

内訳	1年未納者(2020年)	338人
	2年未納者(2019年～2020年)	148人
	3年未納者(2018年～2020年)	115人
	4年未納者(2017年～2020年)	112人

3. 日本歯科医師会・日本歯科医学会・日本歯科医学会連合・日本歯科専門医機構 (2020年10月17日～2021年4月30日)

10月26日・日本歯科医学会連合 歯科専門医制度委員会より、「歯科専門医等の制度に関する調査依頼」が届き、田上順次理事長・北村知昭副理事長・五十嵐勝認定委員長で確認のうえ回答した。

10月29日・日本歯科医学会連合より、令和2年度臨床ニーズオンラインマッチング会(1月27日開催)の案内が届き、高柴正悟医療合理化委員会委員長・瀧川智義社会保険対策小委員会委員長に報告した。

10月30日・日本歯科医学会連合より、医工連携オンラインピッチ(当日10月30日)の案内が届き、高柴正悟医療合理化委員会委員長・瀧川智義社会保険対策小委員会委員長に報告した。

11月9日・日本歯科医学会連合より、国際活動委員会フォーラム「歯学領域における

国際的人材育成と学会活動」(2021年1月28日開催)につき、パネリストの推薦依頼があり、国際交流委員会で協議の結果、保坂啓一評議員(東京医科歯科大学う蝕制御学)を推薦した。

11月11日・日本歯科専門医機構より、研修施設の情報管理についての文書が届き、田上順次理事長・北村知昭副理事長に報告した。

11月13日・日本歯科医学会より、専門・認定分科会会員数の照会が届き、9月末日現在の会員数を回答した。

11月26日・日本歯科専門医機構より、歯科保存専門医第3回意見交換会(12月10日開催)の案内があり、北村知昭副理事長出席と回答した。

・日本歯科専門医機構より、総合歯科診療専門医第3回意見交換会(12月10日開催)の案内があり、田上順次理事長・北村知昭副理事長出席と回答した。

12月 1日・日本歯科医学会英文雑誌編集委員会より、令和2年度JDSR誌執筆者の推薦依頼があり、全理事に推薦依頼のメール配信をした。理事より推薦のあった以下の2名を日本歯科医学会へ推薦した。

平石典子 氏(東京医科歯科大学う蝕制御学分野)

Saikaew Pipop(サイケオ ピポップ)氏(マヒドン大学(タイ))

12月 8日・日本歯科医学会連合より、国際活動委員会フォーラム「歯学領域における国際的人材育成と学会活動」(2021年1月28日開催)の参加者募集の案内が届き、佐野英彦国際交流委員長・松本真理子国際交流委員会幹事が参加する旨を回答した。

・日本歯科医学会連合より、「政府による日本学術会議第25期新規会員任命見送りによる学術の独立性毀損に関する声明」に関する報告が届き、田上順次理事長に報告した。

12月10日・日本歯科専門医機構より、専門医制度等についてのアンケート調査依頼があり、田上順次理事長・北村知昭副理事長・五十嵐勝認定委員長に報告した。

12月22日・日本歯科医学会より、日本歯科医学会誌第40巻掲載の「学会活動報告」の執筆依頼が届き、田上順次理事長より入稿した。

12月25日・日本歯科専門医機構より、アンケート調査依頼があり、田上順次理事長・北村知昭副理事長・五十嵐勝認定委員長で確認のうえ回答した。

・日本歯科医学会より、第24回日本歯科医学会学術大会(2021年9月23日~25日)の開催方法をハイブリット形式からオンライン開催とする旨の文書と、ポスターセッション演題募集の再案内が届き、全理事にメール配信した。

・日本歯科医学会連合より、第4回大型医療研究推進フォーラムの案内(2月6日開催)が届き、高柴正悟医療合理化委員会委員長・瀧川智義社会保険対策小委員会委員長に報告した。

1月14日・日本歯科専門医機構より、歯科保存専門医第4回意見交換会(1月28日開催)

- の案内があり、北村知昭副理事長・五十嵐勝認定委員長が出席と回答した。
- ・日本歯科専門医機構より、総合歯科診療専門医第4回意見交換会（1月21日開催）の案内があり、欠席と回答した。
 - ・日本歯科医学会より、日本歯科医学会HPへの学術大会抄録集の掲載依頼が届き、田上順次理事長に報告のうえ、前年度の対応に準じ回答した。
- 1月26日・日本歯科医学会より、令和2年度日本歯科医学会会長賞受賞者の選考結果に関する文書が届いた。
- 1月28日・日本歯科医学会連合より、令和2年度医療事故調査制度研修会（2月13日開催）の案内が届き、田上順次理事長・山本一世総務担当常任理事に報告し、参加を見送った。
- 1月29日・日本歯科医学会へJDSR Editorial Board委員の交代届を提出した。
（中田和彦 元編集委員長→柴秀樹 次期編集委員長）
- 2月 1日・日本歯科医学会より、医療技術評価提案に関する情報提供が届き、高柴正悟医療合理化委員会委員長・二階堂徹次期医療合理化委員会委員長・瀧川智義社会保険対策小委員会委員長に報告した。
- 2月 8日・日本歯科医学会より、分科会総会開催等の照会が届き事務局より回答した。
- 2月15日・日本歯科専門医機構より、歯科保存専門医第5回意見交換会（2月15日開催）の案内があり、田上順次理事長出席と回答した。
- 2月19日・日本歯科医学会連合より、昨年10月6日に実施された歯科専門医等の制度に関する調査の公開に関する連絡があり、田上順次理事長・北村知昭副理事長・五十嵐勝認定委員長に報告のうえ、問題なしと判断した。
- ・日本歯科専門医機構より、令和2年度臨時社員総会（3月4日開催）の案内があり、北村知昭副理事長出席と回答した。
 - ・日本歯科医学会連合より、令和2年度臨時総会・総会講演会（3月3日開催）の案内があり、林美加子理事（次期副理事長）出席と回答した。
- 2月22日・日本歯科医学会より、令和4年度診療報酬改定に向けた説明会（3月16日開催）の案内と、医療技術評価提案書作成依頼が届き、説明会には細矢哲康社会保険対策小委員会委員（次期委員長）・陸田明智社会保険対策小委員会委員出席と回答した。
- 2月15日・日本歯科専門医機構より、歯科保存専門医第6回意見交換会（4月7日開催）の案内があり、北村知昭副理事長・林美加子次期副理事長出席と回答した。
- 3月 1日・日本歯科医学会より、日本歯科医学会第104回評議員会の決定事項の通知があった。
- 3月24日・日本歯科医学会より、系統的レビューワークショップ（診療ガイドライン作成に向けて）（5月15日開催）の案内が届き、林美加子う蝕治療ガイドライン作成小委員会委員長に報告した。
- ・日本歯科専門医機構より、12月25日に回答済みの「厚生労働省委託事業の専門医等の制度に関するアンケート調査」につき、厚生労働省委託事業報告

書にそのまま掲載することの可否の回答依頼があり、田上順次理事長・北村知昭副理事長・五十嵐勝認定委員長に報告のうえ、可と回答した。

- 3月30日・日本歯科医学会より、日本歯科医学会役員(学会会長)選挙についての通知が届き、全理事にメール配信した。
- ・日本歯科医学会より、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の制定についての情報提供があり、全理事にメール配信した。
 - ・日本歯科医学会より、新型コロナウイルス感染症に関する調査依頼があり、阿南 壽・北村知昭 副理事長、石井信之次期理事長、高柴正悟医療合理化委員長・野田 守教育問題委員長の検討を経て、田上順次理事長より回答した。
- 4月 2日・日本歯科医学会より、令和3年度日本歯科医学会会長賞授賞者推薦が届き、常任理事会で検討することとした。
- ・日本歯科医学会より、認定分科会の新規登録についての通知が届いた。
 - ・日本歯科医学会より、第24回日本歯科医学会学術大会の参加登録促進の通知があった。
- 4月23日・日本歯科医学会より、令和3年度プロジェクト研究費申請公募の通知があり学術委員会ならびに全理事にメール配信した。
- 4月27日・日本歯科医学会より、選定療養に導入すべき事例等に関する提案・意見募集の通知があり、医療合理化委員会・社会保険対策小委員会ならびに全理事にメール配信した。
- ・日本歯科医学会連合へ会員代表者変更届出書を提出した。(田上順次前理事長→石井信之理事長)
- 4月28日・日本歯科専門医機構より、歯科保存専門医第7回意見交換会(5月19日開催)の案内があり、北村知昭副理事長・五十嵐勝認定委員長が出席することとなった。
- ・日本歯科医学会より、役員(学会会長)選挙候補者一覧が届き、全理事にメール配信した。

4. 日本学術会議・日本歯学系学会協議会・歯学系学会社会保険委員会連合・文部科学省・厚生労働省(2020年10月17日～2021年4月30日)

- 11月 2日・日本学術会議「日本学術会議の活動と運営に関する記者会見のご報告」のメールが届き、田上順次理事長に報告した。
- 11月13日・日本学術会議「日本学術会議の活動と運営に関する記者会見のご報告」のメールが届き、田上順次理事長に報告した。
- 12月 5日・歯学系学会社会保険委員会連合より、「歯保連試案2021」の最終確認依頼が届き、瀧川智義社会保険対策小委員会委員長に報告した。
- 12月 8日・歯学系学会社会保険委員会連合より、メールによる持ち回り総会(2019年度決算案)開催の案内があり、田上順次理事長・高柴正悟医療合理化委員

会委員長・瀧川智義社会保険対策小委員会委員長に報告のうえ、決算案を承認する旨を回答した。

- 12月 8日・歯学系学会社会保険委員会連合より、メールによる持ち回り総会（2019年度決算案）が承認された旨の連絡があり、田上順次理事長・高柴正悟医療合理化委員会委員長・瀧川智義社会保険対策小委員会委員長に報告した。
- 1月22日・大学改革支援・学位授与機構より「機関別認証評価委員会専門委員の候補者」の推薦依頼があり、田上順次理事長より3名を推薦した。
- 1月29日・日本学術会議より、日本学術会議幹事会声明「日本学術会議会員任命問題の解決を求めます」についての報告が届き、田上順次理事長・阿南壽副理事長に報告した。
- 2月 1日・日本学術会議より、「日本学術会議のより良い役割発揮に向けて」（中間報告）に関するアンケート協力依頼が届き、田上順次理事長より常任理事に意見を伺い、阿南壽副理事長が取り纏め、回答した。
- 3月 4日・歯学系学会社会保険委員会連合より、歯保連試案2021の最終確認依頼があり、瀧川智義 社会保険対策小委員長に報告した。
- 4月20日・日本歯学系学会協議会より、2021年度定時社員総会（6月29日開催）の案内があり、石井信之理事長出席と回答した。
- 4月23日・日本学術会議より、「日本学術会議総会に関するご報告」が配信された。

5. 役員会・委員会等の開催(2020年10月24日～2021年6月10日)

10月26日	理事への歯科保存専門医についての意見伺い(メール)
10月28日	社会保険対策小委員会(Zoom)
10月29日～11月 6日	理事会メール協議 (暫定制度中の認定歯科衛生士の申請資格の再審議)
11月5・6日	第1回歯科保存専門医作業グループ(分割開催)(Zoom)
11月16日～30日	2020年度秋季学術大会(第153回)Web開催
11月17日	優秀ポスター賞審査(第152回・第153回修復)(Zoom)
11月19日	優秀ポスター賞審査(第152回歯周)(Zoom)
11月20・21日	第2回歯科保存専門医作業グループ(分割開催)(Zoom)
11月24日	2020年度評議員会・臨時総会
11月27日	優秀ポスター賞審査(第152回・第153回歯内)(Zoom)
11月30日	優秀ポスター賞審査(第153回歯周)(Zoom)
12月18日	第3回常任理事会(Zoom)
12月22日	第2回認定歯科衛生士審査委員会(Zoom)
12月24日	第3回歯科保存専門医作業グループ(認定委員会共催・Zoom)
2月17日	第1回表彰委員会(Zoom)
3月 1日	第4回常任理事会(Zoom)
3月 5日	第3回認定歯科衛生士審査委員会(Zoom)
3月14日	第3回認定委員会(Zoom)
3月23日	日本歯科医学会令和2年度プロジェクト研究打合せ(Zoom)
4月 1日	2021年度春季大会学会主導型プログラム打合せ(Zoom)
4月16日	2021年度秋季大会学会主導型プログラム打合せ(Zoom)
4月21日	第1回教育問題委員会(Zoom)
5月 7日	2020年度会計監査会議(Zoom) 第1回常任理事会(Zoom)
5月28日	第1回学会のあり方委員会(Zoom)
6月 2日	第1回医療合理化委員会(Zoom) 第1回学術委員会(Zoom)
6月 4日	第1回認定歯科衛生士審査委員会(Zoom)
6月 9日	第2回教育問題委員会(Zoom) 第1回渉外委員会(Zoom) 第1回理事会(Zoom)
6月 9日	第2回教育問題委員会(Zoom)
6月10日	2021年度評議員会・総会

6. その他(2020年10月17日～2021年4月30日)

- 11月18日・日本歯科理工学会より、2021年度春期第77回学術講演会5学会共催シンポジウムの共催およびシンポジスト派遣依頼があり、田上順次理事長に報告のうえ承諾の旨を回答した。(本年度の学術講演会で開催予定だったが、コロナのため来年度に延期になったシンポジウム)
- 11月27日・新聞クイントの「年頭企画・歯科人新年の一言」の執筆依頼が届き、田上順次理事長より寄稿した。
- 12月10日・日本口腔外科学会より、理事長交代の挨拶状が届いた。(桐田忠昭先生)
- 12月10日・日本歯周病学会より、「歯周病患者における抗菌薬適正使用のガイドライン2020」が寄贈された。
- 1月27日・日本歯科理工学会より、令和3年度秋期第78回学術講演会3学会共催シンポジウムの共催およびシンポジスト派遣依頼があり、3月1日開催の常任理事会で確認することとなった。
- 2月 1日・日本口腔感染症学会より、理事長交代の挨拶状が届いた。(岸本裕充先生)
- 3月12日・3月1日の常任理事会で地震についての会費減免に関する意見があり、山本総務担当常任理事による検討を経て、田上順次理事長より今後の方針を常任理事にメール配信した。
- 3月24日・Minds事務局より、Minds診療ガイドライン作成マニュアル2020公開の案内が届き、林美加子う蝕治療ガイドライン作成小委員会委員長に報告した。
- 3月26日・日本口腔腫瘍学会より、理事長交代の挨拶状が届いた。
(桐田忠昭先生→太田嘉英先生)

<今後の災害に伴う会費減免措置について> (2021年3月12日)

- 1) これまでは激甚災害に指定された地震(東日本と熊本)に対して会費減免しており今回の東北の地震は激甚災害に指定されていないので、対応しない。
- 2) 今後は、激甚災害に指定された災害(地震に限らず)に対して、HPでのお見舞いと会費減免措置を取る運用とする。

日本歯科保存学会 2021年度月次決算書 (4月分)

(2021年4月1日～2021年4月23日)

項目	予算編成	4月次決算	執行率	備考
前年度繰越金	29,977,183	51,100,121	170.5%	
年度金費	39,536,000	200,000	0.5%	
(1)入会金	320,000	20,000	6.3%	1,000円×20名
(2)本年度会費	32,809,000	180,000	0.5%	
(3)過年度会費	4,257,000	0	0.0%	'16(0)、'17(0)、'18(0)、'19(0)、'20(0)
(4)次年度会費	300,000	0	0.0%	'22(0)
(5)賛助会費	1,850,000	0	0.0%	
論文掲載料	3,000,000	330,733	11.0%	64/1(330,733)、64/2(0)、64/3(0)、64/4(0)、64/5(0)、64/6(0)
広告掲載料	2,900,000	0	0.0%	春抄(0)、64/2(0)、64/3(0)、64/4(0)、秋抄(0)、64/5(0)、64/6(0)、65/1(0)
認定歯科衛生士関連費	100,000	0	0.0%	申請料(0)
日歯学会助成金	2,990,000	0	0.0%	2021年度日歯学会助成金(0)、日本歯科医学会プロジェクト研究費(0)(令和3年度支給分) 銀行利息(4)、担保/ハブ基金事務費(0)、著作権作権協定複製料(0)、医学中央雑誌許諾抄録利用料(0)、バックナンバー(0) メテオ文獻許諾使用料(0)、用語集印刷(0)、電子辞書印刷(0)、ラベル代(0)
雑収入	700,000	14	0.0%	
小計	49,226,000	530,747	1.1%	
合計	79,203,183	51,630,868	65.2%	

項目	予算編成	4月次決算	執行率	備考
次年度春季学会費	2,500,000	0	0.0%	2022年度春季学術大会(第156回)
次年度秋季学会費	2,500,000	0	0.0%	2022年度秋季学術大会(第157回)
会費抄録索引印刷費	3,260,000	0	0.0%	春季(0)、秋季(0)
誌行会誌印刷費	10,710,000	0	0.0%	64/2(0)、64/3(0)、64/4(0)、64/5(0)、64/6(0)、65/1(0)、電子ジャーナル掲載用サーバー(0)
通信連絡費	1,400,000	2,200	0.2%	会費請求(0)、切手・はがき代(0)、TEL・FAX料(0)、宅配代(0)、振込料・手数料(2,200)、Zoom利用料(0)、メールマガジン配信(0)
事務費	2,000,000	0	0.0%	封筒(0)、資料印刷(0)、事務用品消耗品費(0)、大会誌資料(0)、入会申込書・領収書(0)
日歯学会分担金	150,000	0	0.0%	2021年度
日歯学会連合会費	1,359,300	1,344,600	98.9%	2021年度
日本歯科専門医協賛会費	300,000	0	0.0%	2022年度(前納制)
調査研究費	2,000,000	0	0.0%	日本歯科医学会プロジェクト研究費分配
認定衛生士関連費	1,900,000	0	0.0%	
各種委員金費	6,000,000	0	0.0%	常任理事会(0)、総会・理事会(0)
事務局出張費	500,000	0	0.0%	
学会事務局委託費	6,270,000	522,500	8.3%	522,500×1ヶ月
英文校閲費	507,000	0	0.0%	64/2(0)、64/3(0)、64/4(0)、64/5(0)、64/6(0)、65/1(0)、65/2(0)
国際交流費	1,050,000	0	0.0%	大韓歯科保存学会との交流費(0)、台湾牙體整形学会との交流費(0)、トルコ関連学会との交流費(0)
表彰費	1,000,000	0	0.0%	2021年度学会賞(0)件、学術賞(0)件、奨励賞(0)件、盾・賞状作成代(0)
ホームページ運営費	615,000	0	0.0%	ドメイン使用料(0)、HP更新・管理費(0)
市民公開フォーラム開催費	1,000,000	0	0.0%	
関連団体経費	500,000	50,000	10.0%	会議出張費(0)、歯学協会年会費(50,000)、歯保連年会費(0)
法人運営費	1,900,000	100,029	5.3%	都民税・事業税(0)、国税(0)、税理士顧問料0ヶ月分(0)、顧問弁護士料0ヶ月分(0)、法人学会事務費(65,000)、決算報酬代(0)、源泉所得税(45,029)、決算公告(0)
予備費	1,500,000	0	0.0%	
仮払	-	0	-	
小計	48,821,300	2,019,329	4.1%	
積立金	500,000	0	0.0%	
特別事業費	5,000,000	0	0.0%	
次月度繰越金	24,781,883	49,611,589	200.2%	銀行(普)1,378,005、銀行(普)2 21,733,534、銀行(定) 27,500,000
合計	79,203,183	51,630,868	65.2%	

日本歯科保存学会 認定委員会 2021年度月次決算書(4月分)

(2021年4月1日～2021年4月23日)(単位:円)

項 目	予算編成	4月次決算	執行率	備 考
前年度繰越金	22,734,219	22,453,901	98.8%	
認定医申請料	700,000	0	0.0%	10,000円×0人
認定医審査料	1,400,000	0	0.0%	20,000円×0人
認定医登録料	700,000	0	0.0%	10,000円×0人
専門医申請料	100,000	0	0.0%	10,000円×0人
専門医審査料	300,000	0	0.0%	30,000円×0人
専門医登録料	100,000	0	0.0%	10,000円×0人
指導医申請料	100,000	0	0.0%	10,000円×0人
指導医審査料	300,000	0	0.0%	30,000円×0人
指導医登録料	100,000	0	0.0%	10,000円×6人
認定医更新料	900,000	0	0.0%	10,000円×0人
専門医更新料	800,000	60,000	7.5%	10,000円×6人、再更新者受験料@30,000×0人、再更新者審査料・登録料@20,000×0人
指導医更新料	230,000	40,000	17.4%	10,000円×4人
雑収入	3,000	0	0.0%	銀行利息、認定証再発行料
小 計	5,733,000	100,000	1.7%	
合 計	28,467,219	22,553,901	79.2%	

歳 入 の 部

項 目	予算編成	4月次決算	執行率	備 考
会議費	1,550,000	0	0.0%	委員会開催費・事前審査開催費・オンライン試験実施運営費
研修費	500,000	0	0.0%	第154回大会、第155回大会
事務印刷費	850,000	0	0.0%	認定証・更新記録カード・資料作成費
事務消耗品費	80,000	0	0.0%	文具代
通信費	280,000	1,203	0.4%	振込料、TEL・FAX代、切手・レターパック・宅配便代
事務委託費	1,835,460	152,955	8.3%	152,955円×1ヶ月分
認定委員会積立金	500,000	0	0.0%	
予備費	100,000	0	0.0%	
小 計	5,695,460	154,158	2.7%	
次月度繰越金	22,771,759	22,399,743	98.4%	銀行(普)558,759 郵振 21,840,984
合 計	28,467,219	22,553,901	79.2%	

歳 出 の 部

機 関 誌 関 係 報 告

(R3. 3. 1～R3. 6. 9)

学会誌の発行および編集状況

1) 第 64 卷 2 号の発行について

令和 3 年 4 月 30 日発行

〈掲載論文〉

総説：1 編（阿南 壽先生）

一般投稿：8 編 [修復 (3) , 歯内 (4) , 歯周 (1) , その他 (0)] うち英文論文 1 編

〈その他の掲載内容〉

秋季学術大会大会長挨拶, 秋季学術大会案内, 認定医申請のお知らせ, 指導医・専門医申請
手続に関するお知らせ, 指導医・研修施設一覧, 指導医・専門医合格者一覧, 投稿規程,
編集後記（柴 秀樹委員長）, 賛助会員名簿, 投稿票

2) 第 64 卷 3 号の編集について

令和 3 年 6 月 30 日発行予定

〈掲載予定論文〉

総説：1 編（湯本浩通先生：2020 年度秋季学術大会認定研修会）

誌上シンポジウム（2020 年度秋季学術大会時シンポジウム）

一般投稿：5 編 [修復 (3) , 歯内 (0) , 歯周 (1) , その他 (1)]

〈その他の掲載内容〉

秋季学術大会事前登録案内, 優秀発表賞, 総会議事録, 役員名簿, 委員会名簿, 編集連絡
委員名簿, 投稿規程, 編集後記（亀山敦史委員）, 賛助会員名簿, 投稿票

2) 第 64 卷 4 号の編集について

令和 3 年 8 月 31 日発行予定

〈掲載予定論文〉

総説：2 編（梅田 誠先生・奈良陽一郎先生）

一般投稿：4 編 [修復 (1) , 歯内 (1) , 歯周 (1) , その他 (1)]

〈その他の掲載内容〉

学会賞・学術賞・奨励賞の募集について, 学会賞・学術賞・奨励賞選考経過および結果,
認定医申請のお知らせ, 指導医・専門医申請手続に関するお知らせ, 指導医・研修施設
一覧, 指導医・専門医合格者一覧, 予算・決算, 投稿規程, 編集後記（吉羽邦彦委員）,
賛助会員名簿, 表彰制度規程・細則, 認定医制度規則・施行細則, 専門医制度規則・施行
細則, 投稿票

3) “Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology” 1 卷 1 号について

令和 3 年 12 月 31 日発行予定（学会ホームページ上にて PDF 形式で公開）

現時点で 4 編の原著論文が掲載予定, 1 編が査読中である。

日本歯科保存学会 各種委員会 委員リスト 2021年4月1日～2023年3月31日)

*委員長、☆副委員長、○外部委員、()内幹事役、五十音順

編集委員会(14名)

*柴 秀樹 ☆前田 英史 亀山 敦史 北村 和夫 平山 聡司 村松 敬
八重柏 隆 山本 一世 山本 松男 湯本 浩通 吉羽 邦彦 吉村 篤利
米田 雅裕 (武田 克浩)

医療合理化委員会(11名)

*二階堂 徹 ☆細矢 哲康 岩田 隆紀 小方 頼昌 菅谷 勉 鈴木 規元
林 美加子 半場 秀典 柵木 寿男 吉川 一志 (高垣 智博)

【社会保険対策小委員会(8名)】

*細矢 哲康 岩田 有弘 代田あづさ 瀧川 智義 松見 秀之 山田 嘉重
吉川 一志 陸田 明智

【う蝕治療ガイドライン作成小委員会(15名)】

*林 美加子 小幡 純子 北迫 勇一 久保 至誠 清水 明彦 菅井 健一
高橋 礼奈 中嶋 省志 二階堂 徹 福島 正義 堀江 卓 前蘭 葉月
松崎英津子 武藤 徳子 桃井 保子

教育問題委員会(13名)

*奈良陽一郎 ☆小方 頼昌 亀山 敦史 川上 智史 佐藤 聡 柴 秀樹
鳥井 康弘 長谷川篤司 三谷 章雄 山本 雄嗣 吉羽 邦彦 吉村 篤利
(柵木 寿男)

学術委員会(12名)

*斎藤 隆史 ☆高柴 正悟 興地 隆史 亀山 敦史 坂上 竜資 申 基喆
二階堂 徹 西谷 佳浩 沼部 幸博 増田 宜子 横瀬 敏志 (松田 康裕)

学会のあり方委員会(10名)

*前田 英史 ☆斎藤 隆史 五味 一博 新海 航一 高橋 慶壮 辰巳 順一
松島 潔 向井 義晴 湯本 浩通 (杉井 英樹)

学術用語委員会(11名)

*古澤 成博 ☆石原 裕一 田口洋一郎 武市 収 鳥井 康弘 根本 英二
半場 秀典 柵木 寿男 鷺尾 絢子 和田 尚久 (吉田 隆)

渉外委員会(10名)

*坂上 竜資 ☆奈良陽一郎 阿南 壽 五十嵐 勝 大槻 昌幸 小方 頼昌
木村 裕一 菅谷 勉 立澤 敦子 村上 伸也

国際交流委員会(11名)

*宮崎 真至 ☆吉山 昌宏 阿南 壽 興地 隆史 齋藤 淳 二階堂 徹
西谷 佳浩 山本 雄嗣 山本 松男 吉成 伸夫 (高見澤俊樹)

認定委員会(16名)

*五十嵐 勝 ☆野杓由一郎 木村 裕一 黒川 弘康 佐藤 秀一 武市 収
中島 啓介 西谷 佳浩 平山 聡司 富士谷盛興 細矢 哲康 真鍋 厚史
三谷 章雄 両角 祐子 湯本 浩通 (前田 宗宏)

認定歯科衛生士審査委員会(11名)

*野杓由一郎 ☆前田 英史 梅田 誠 尾崎 和美 北村 和夫 坂上 竜資
佐藤 治美 立澤 敦子 野田 守 真鍋 厚史 山口由美子

倫理委員会(10名)

*林 美加子 ☆山本 一世 五十嵐 勝 北村 知昭 柴 秀樹 前田 英史
山本 松男 ○井上 順之 ○永嶋 哲也 (高橋 雄介)

COI委員会(9名)

*林 美加子 ☆吉村 篤利 阿南 壽 古市 保志 山田 聡 山田 嘉重
○井上 順之 ○永嶋 哲也 (高橋 雄介)

定款委員会(10名)

*北村 知昭 ☆木村 裕一 河野 哲 佐野 英彦 沼部 幸博 野口 和行
三辺 正人 山本 雄嗣 和田 尚久 (鷺尾 絢子)

広報委員会(11名)

*山本 一世 ☆細矢 哲康 石幡 浩志 稲本 京子 井上 哲 音琴 淳一
斎藤 隆史 多部田康一 前田 宗宏 吉成 伸夫 (吉川 一志)

選挙管理委員会(5名)

*佐藤 聡 ☆前田 博史 海老原 新 鈴木 茂樹 平山 聡司

表彰委員会(10名)

*北村 知昭 ☆古澤 成博 岩田 隆紀 齋藤 正寛 菅谷 勉 西村 英紀
増田 宜子 向井 義晴 横瀬 敏志 (鷺尾 絢子)

積立金管理運用委員会(6名)【役職指定】

*【理事長】 石井 信之 【副理事長】 北村 知昭・林 美加子
【前理事長】 田上 順次※任期終了後1年間 【次期理事長】 ※総会承認後
【総務担当常任理事】 山本 一世 【財務担当常任理事】 向井 義晴

編集委員会報告

(R3. 3. 1～R3. 6. 9)

1. 編集委員会および編集連絡委員会の開催状況

第1回編集委員会を7月2日(金)にZOOM会議で開催予定.

2. 学会誌の発行

- ・第64巻2号まで発行した.

3. 学会誌の編集

- ・第64巻3号に投稿された論文5編の査読を行い, 1編が取り下げとなったほかはすべて掲載可となった. 第64巻4号に投稿された論文4編および英文誌に投稿された論文1編の査読中である.

4. 転載許諾

以下の記事の転載を許可した. ()内は転載先

- ・第63巻1号 鷺尾論文図(日本歯科評論2021年5月号)
- ・第63巻5号 川西論文図(日本歯科評論2021年6月号)
- ・第49巻6号・62巻1号 北島論文図(154回学術大会教育講演資料)

以上

日本歯科保存学会

2021 年度春季理事会用資料

2021 年 5 月 31 日 作成

(編集 委員会)

委員長名：柴 秀樹

報告事項：

1. 2020 年度 第 3 回 編集委員会 (1 月 27 日メール会議) での決定事項

1) 英文誌の表紙デザインについて

デザイン事務所に依頼し 1 パターンを選定したうえで、3 月 1 日開催の
常任理事会に諮り承認された。資料 1

2) 優秀論文賞の選考について

修復・歯内・歯周各分野からそれぞれ 1 編を選出し、表彰委員会に報告した。

3) 2021 年 12 月からの英文誌発行に伴う「投稿規程」「投稿の手引き」の
内容追加について 資料 2

・投稿規程 7. に「12 月には英文誌 “Operative Dentistry, Endodontology
and Periodontology” として発行する。」を追加

・投稿の手引きに、英文誌への投稿についての以下の内容を追加

1. 論文の形式は原則として和文誌に倣うものとするが、和文表紙および
和文抄録は不要とする。

2. 投稿方法も原則として和文誌に倣う。英文誌への掲載希望であることを
投稿時に申し出ること。

3. 学会誌ならびに学会ホームページにて英文誌の発刊について告知する

2. ホームページ「学会誌」の項に転載許可申請書と手続きの方法を掲載する

3. 投稿の手引きの倫理関係の内容を整理する (一部修正する) 予定

4. 英文誌 1 号 (発刊 2021 年 12 月) の組版を行い、体裁を確認のうえ発刊準備
を進める。

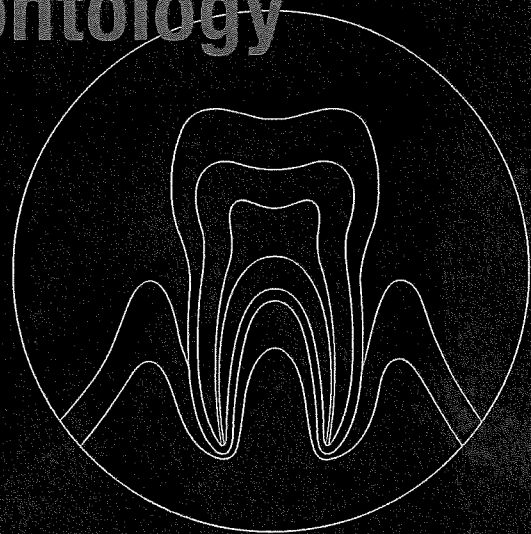
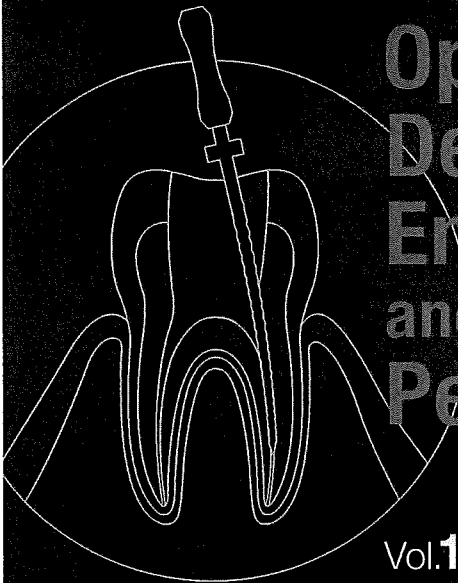
協議事項：

なし

ODEP

Operative
Dentistry,
Endodontology
and
Periodontology

Vol.1 No.1
2021 December
ISSN 0000-0000



日本歯科保存学雑誌投稿規程

1. この学術雑誌は、研究成果の論文発表による発信を通して、歯科保存学（保存修復学、歯内療法学、歯周病学）の発展に寄与することを目的としている。そのため、歯科保存学の基礎、臨床、教育ならびに歯科保存学を基盤とした歯科医学全般に関する論文を掲載する。
2. 論文の種類は、原著論文（独創性がある研究の成果に関するもの）、総説（歯科保存学に関する争点を整理して今後の方向性を示唆しようとするもの、あるいは既発表論文の内容をまとめて新たな概念を提唱しようとするもの）、ミニレビュー（歯科保存学に関する最近のトピックを総説形式で簡潔にまとめたもので、各賞の受賞論文を含む）、症例・臨床報告（歯科保存学領域から広く歯科医療の実践と発展に有用となる臨床の記録）などの4種に分類する。なお、総説とミニレビューは、編集委員会からの依頼によるものと投稿によるものとに分ける。
3. 原著論文および症例・臨床報告の内容は、過去に他誌に掲載されたり、現在投稿中あるいは掲載予定でないものに限る。
4. 論文の採否は、査読を経て決定する（編集委員会からの依頼によるものを除く）。
5. 投稿原稿は、日本語または英語で簡潔に記述されたものとする。
6. 原著論文の形式は、原則として和文（英文）抄録、緒言、材料および方法、結果あるいは成績、考察、結論、文献、英文（和文）抄録の順に記載する。原著論文以外の論文も、原則としてこれに準ずる。
7. 本誌の発行は、原則として2月、4月、6月、8月、10月および12月に行う。また、必要があれば増刊する。
8. 筆頭著者が会員の場合のみ、一定額の掲載料補助を行う。また、筆頭著者が会員であるが共著者に非会員が含まれる場合については、掲載料補助は行われるが非会員の人数に応じて別途負担金を求める。なお、図表・写真などの実費、発送および別刷にかかわる費用、J-STAGE 登載用データ作成代は、著者負担とする。ただし、編集委員会からの依頼によるものは除くものとする。
9. 論文投稿票は、最新のものを用い、投稿原稿に必ず添付する。
10. 受付日は、投稿原稿が学会事務局へ到着した日付とする。また、受理日は、査読担当者から採択可と判定された日付とする。
11. 掲載順序は、受理順とする。なお、採択論文の掲載証明は希望がある場合に発行する。
12. 論文投稿は E-mail 投稿または学会ホームページ等からの Web 投稿とする。投稿原稿の送付先は、学会事務局とする。
13. 著者による校正は、原則として2校までとする。その際には、字句の著しい変更、追加、削除などは認めない。校正刷は所定の日までに必ず返却する。校正不要の場合には、その旨表紙左側に明記する。
14. 本誌掲載の著作物の著作権は、本学会に帰属するものとする。
15. この規程にない事項は、別に編集委員会で決定する。

12月には英文誌“Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology”として発行する。

附則

1. 本規程は平成6年11月10日から施行する（第38巻第1号より適用）。
2. 本規程は平成7年10月26日から一部改正し施行する。
3. 本規程は平成9年6月5日から一部改正し施行する。
4. 本規程は平成11年11月17日から一部改正し施行する。
5. 本規程は平成16年6月9日から一部改正し施行する。
6. 本規程は平成18年11月9日から一部改正し施行する。
7. 本規程は平成20年6月5日から一部改正し施行する。
8. 本規程は平成21年10月28日から一部改正し施行する。
9. 本規程は平成22年6月3日から一部改正し施行する。
10. 本規程は平成24年6月28日から一部改正し施行する。
11. 本規程は平成25年6月27日から一部改正し施行する。
12. 本規程は令和2年6月25日から一部改正し施行する。
13. 本規定は令和3年6月9日から一部改正し施行する。

投稿にあたっては「投稿規程」のほか、必ず各巻の1号に掲載されている「投稿の手引き」に準拠すること。

日本歯科保存学会

2021 年度春季理事会用資料

2021 年 5 月 31 日 作成

(医療合理化委員会) 委員長名： 二階堂徹

報告事項：

<診療報酬改定>

1) 3月16日 令和4年度診療報酬改定に向けた説明会開催

➡ 社会保険対策小委員会 細矢哲康委員長・陸田明智委員 出席

2) 医療技術評価提案書作成依頼

➡ 5月10日(月)提出

一覧(未3件・既6件) 資料1 ※他学会には共同提案の了承を得ている
提案書一式 資料2

➡ 他学会からの共同提案依頼2件：承諾

・日本歯内療法学会

「歯科用3次元エックス線断層撮影の撮影要件に根管形態の明記」

・日本レーザー歯学会

「光学式う蝕検出検査」

➡ 株式会社ジーシーから要望書の依頼 資料3

<日本歯科医学会>

選定療養に導入すべき事例等に関する提案・意見募集の依頼 資料4

➡ 理事に意見募集 意見なし

<日本歯科医学会連合>

医療問題関連事業採択課題

・平成28年度担当：細矢哲康理事英文論文掲載済み (DMJ, 38(5): 693-700, 2019)

・平成29年度担当：高柴正悟理事英文論文要掲載

・平成30年度担当：林美加子理事英文論文掲載済み (JDSR, 56:155-163, 2020)

<う蝕治療ガイドライン作成小委員会>

う蝕治療ガイドライン 第3版 根面う蝕の診療ガイドライン

原稿取り纏め中

・フッ化物配合歯磨剤と洗口剤の併用によるう蝕進行抑制効果

・5000 ppmF フッ化物配合歯磨剤のう蝕進行抑制効果

・フッ化ジアンミン銀によるう蝕進行抑制効果

➡ 本年度刊行予定 本年度予算計上 見積 資料5

<その他>

1. 日本歯内療法学会との歯内治療のガイドライン検討の件

1) 7月31日に開催された日本歯内療法学会 WEB 理事会にて、「歯髄保護」に関する診療ガイドラインを、日本歯科保存学会と協働して作成することが正式に了承された。

2) 先方の委員長は、本会のう蝕治療ガイドライン小委員会委員長である林理事

3) G-I-N (Guidelines International Network) の考え方を取り入れた GIN-McMaster ガイドライン作成チェックリスト (GDC) を元に作業開始へ

- ・ 深在性う蝕のコンポジットレジン充填に裏層は必要ない
- ・ 露髄をきたしそうな深在性う蝕に対する暫間的間接覆髄の有用性
- ・ う蝕が原因の露髄に対する MTA による直接覆髄
- ・ う蝕が原因の露髄に対する MTA による断髄

2. 第24回日本歯科医学会学術大会 9月23日(木)～9月25日(土)

保存学会と歯内療法学会共催シンポジウム

「診療ガイドラインに基づくう蝕治療：歯髄保存と根面う蝕」

協議事項：

資料 1

整理番号	未・既	提案項目	概要図	共同提案学会
1	未	CAD・CAMインレー修復に対する光学印象法	あり	一般社団法人日本シーザ一歯学会、一般社団法人日本歯科理工学会
2	未	CAD・CAMインレー修復	あり	一般社団法人日本歯科理工学会、一般社団法人日本接着歯学会
3	未	う蝕リスク検査	あり	一般社団法人日本口腔衛生学会、公益社団法人日本小児歯科学会、一般社団法人日本口腔検査学会
4	既	NITIロータリーフアイルによる根管形成加算	あり	一般社団法人日本歯内療法学会
5	既	重度要介護高齢者等に対する充填処置加算	あり	一般社団法人日本老年歯科医学会、一般社団法人日本接着歯学会
6	既	抜髄(抜直)	なし	一般社団法人日本歯内療法学会
7	既	唾液等飛沫防止対策ラバーダム防湿加算	あり	一般社団法人日本歯内療法学会
8	既	歯科用合着・接着材料Ⅲ(仮着セメントを除く)の廃止	あり	公益社団法人日本補綴歯科学会、一般社団法人日本接着歯学会、一般社団法人日本歯科理工学会
9	既	歯科充填用材料Ⅲの廃止	あり	一般社団法人日本接着歯学会、一般社団法人日本歯科理工学会

日本歯科保存学会

2021 年度春季理事会用資料

2021 年 5 月 31 日 作成

(教育問題委員会) 委員長名：奈良陽一郎

報告事項：

4 月 21 日(木)18：00 から ZOOM によるオンライン第 1 回委員会を開催した。
議事内容を以下に取り纏める。
なお、6 月 9 日にオンライン第 2 回委員会を開催予定する。

石井信之理事長からの諮問事項について

1. ホルムアルデヒド製剤の使用撤廃に向けた対応について
⇒ 石井理事長が保有する「官庁からの通知文章」「国際的な禁忌薬剤指定文章」「各歯科医師会での医療訴訟等のエビデンス」の情報提供を経て、必要に応じ、追加の文献等のエビデンス収集を図り、検討を始める。
2. 歯科保存専門医(仮称)取得に向けた研修教育構築への対応について
⇒ 日本歯科専門医機構による「基本方針」「専門医制度整備指針」「審査対象と評価指標」等の情報共有化を経て、まず“専門医取得を見据えたシームレスな「ロードマップ(行程表)」の策定を図る。

野田前委員長からの継続事項について

3. 新規会員獲得も見据えた研修歯科医を対象とする出張講義や CE コース策定に向けた対応について
⇒ まず全国 29 校の臨床研修担当責任者について確認し、併せて、出張講義や CE コースの内容・演者の検討を図る。
4. 卒前から卒後へと活用できる保存系統合型実習模型作製への対応について
⇒ 全国 29 校の修復・歯内・歯周分野の模型を用いた卒前の“臨床系基礎実習課題”、臨床実習期間中の模型実習課題および歯科医師臨床研修中の“模型実習課題(スキル・ラボ実習課題)”に関するアンケートの実施に向け検討する。

協議事項：

日本歯科保存学会

2021年度春季理事会用資料

2021年6月2日作成

(学術 委員会) 委員長名：斎藤隆史

報告事項：

- 1) 2021年度春季学術大会(第154回大会)学会主導型プログラム
4月1日打合せ開催(西谷大会長・斎藤正寛前委員長・斎藤隆史現委員長)
講演者 Gianluca Plotino DDS, PhD
講演タイトル The ideal instrument for root canal preparation
※座長は、斎藤正寛前委員長と斎藤隆史現委員長
- 2) 2021年度秋季学術大会(第155回大会)学会主導型プログラム
4月16日打合せ開催(野杵大会長・斎藤正寛前委員長・斎藤隆史現委員長)
- 3) 日本歯科医学会 令和2年度プロジェクト研究費採択課題
テーマA 研究代表者：高柴 正悟 先生
「患者自身が管理するPHRを活用した安全安心な歯科医療環境の構築」
3月23日に打合せ開催
→例年は中間発表会が開催されるが今年度は中止で、中間報告書の提出をもって
中間発表会の代わりとなる。中間報告書を3月31日提出 資料1
→令和2年度は320万円を研究分担者で配分。
本年度3年度は200万円を分配予定。
- 4) 日本歯科医学会 令和3年度プロジェクト研究費申請公募の通知 資料2
→5月21日締切で理事に応募依頼
→研究代表者：林美加子理事の申請を応募
- 5) 2020年度の市民公開フォーラムは中止にしている。
(歯内分野で年2回の開催を予定していた)
2021年度については今後検討予定。
- 6) 6月2日に委員会開催 2022年度春季学術大会(第156回大会) 木村大会長
学会主導型プログラムの検討を開始

協議事項：

2021年度秋季学術大会(第155回大会)学会主導型プログラム企画について

(1) 保存修復学分野

日本ヘルスケア歯科学会代表 杉山精一先生(千葉県八千代市開業)

う蝕治療ガイドライン第2版の作成時に外部評価者をお願いしたことがあります。ICDASについても造形が深い先生です。

歯内療法学分野

本学会会員 東北大学歯学部非常勤講師 須藤享先生（宮城県仙台市開業）
歯内療法の領域で材料学の中でも MTA のに関して造形の深い先生です。
材料学の観点から歯内療法の臨床を語れるので、3領域が集まる学会に
適した講演者となります。

歯周病学分野

本学会会員 大阪大学歯学部臨床准教授 高山真一先生（滋賀県開業）
リグロスの開発に関わるなど再生療法に造形の深い先生です。
臨床医の観点から再生療法の講演で3領域でも十分に理解できることが
期待できます。

※前委員長齋藤正寛先生と現委員長齋藤が座長を務める。

- (2)野杵大会長（認定歯科衛生士審査委員会委員長）により、
基調講演（歯科衛生士会会長武井典子先生）を追加希望
（本大会より歯科衛生士セッションも新設される予定）

日本歯科保存学会

2021 年度春季理事会用資料

2021 年 5 月 31 日 作成

(学会あり方 委員会)

委員長名： 前田英史

報告事項：

1. 会員数の増加策

- 1) 渉外委員会の新設 (設立)
- 2) 日本歯科衛生士会 (会長：武井典子氏) との連携
 - ① 日本歯科保存学会認定歯科衛生士 (認定分野 B: カリオロジー) 新設 (設立)
 - ② 認定歯科衛生士専門審査制度規則案・認定歯科衛生士専門審査制度細則案・認定歯科衛生士専門審査制度細則暫定制度案 (設置)
 - ③ 認定歯科衛生士審査委員会の設置 (設置)
 - ④ 理事・評議員枠の新設
日本歯科衛生士会会長および副会長の日本歯科保存学会理事就任 (承認・渉外委員会との連携)
 - ⑤ 学術大会での衛生士セッション (アカデミアと連携) の開催またはシンポジウムの共催の推進 (承認・認定歯科衛生士審査委員会で推進)
- 3) 一般臨床医の参加
 - ① 学術大会での臨床医セッション (アカデミアと連携) の開催 (学術委員会との連携)
 - ② 理事・評議員枠の新設 (承認の方向・渉外委員会との連携)
- 4) 他学会との連携 (学会主導型プログラムの活用)
 - ① 日本歯内療法学会、日本接着歯学会、日本歯周病学会、日本歯科審美学会、日本臨床歯周病学会、日本レーザー歯学会、日本口腔衛生学会などとの連携。
 - ② 日本補綴歯科学会、日本口腔外科学会、日本外傷歯学会、日本口腔顔面痛学会などとの連携も検討する。

以上の学会との併催、あるいは相互往来 (各学会での合同シンポジウムの開催など)

5) その他

- ① 学術大会開催時の託児所設置支援 (事故時の対応などを含む) (承認・あり方委員会の予算に計上)
- ② 学会の週末開催の検討 (2) および 3) の決定に基づく (主管校で柔軟に検討)
- ③ 会員によるセミナーやシンポジウムなどの機会の拡大 (学術委員会との連携)
- ④ プログラム委員会の若手会員 (准教授・講師) による構成とシンポジウム講演などの機会を増やす
- ⑤ 会員が求めるプログラムのアンケート調査 (学術委員会との連携)

2. 長期計画案

上記を以下の計画の下で実行を図る。ただし、現状に即して改変を実施する。

・第 1 次 5 カ年計画 (※ 2021-2022 年度、下記太字の項目を具体化する)

1)、2) ①②③④⑤、3) ①②、4) ①の一部、5) ①②③

・第 2 次 5 カ年計画

4) ①②、5) ④⑤

※5 月 28 日に第 1 回委員会を開催した。

・学術大会現地開催後の Web 視聴の開設について検討を開始した。

協議事項：

(学術用語 委員会) 委員長名：古澤成博

報告事項：

1. 用語集の改訂

保存修復学用語集・歯内療法学用語集 (2023 年発行予定)

前委員会から引き継いだ別紙のスケジュールに基づいて作業を進める

協議事項：

特になし。

日本歯科保存学

2021年度第1回理事会用資料

2021年5月31日 作成

(渉外委員会)

委員長名： 坂上 竜資

報告事項：

前執行部による「渉外委員会」開設の主旨に基づき、保存学会の活性化、会員数の増加（とくに大学以外からの会員の増加）、関連する他学会との連携（講演会やシンポジウムの講師派遣、認定制度の乗り入れ、会員が関連する複数学会への会員所属など）の強化を目標に活動を行う。

- ① 6月9日に第1回目の渉外委員会の開催を予定する。
- ② 委員会では渉外委員会の目的を確認し、今後の活動計画を作成する。

協議事項：

日本歯科衛生士会会長および副会長の日本歯科保存学会理事就任
(現在、歯科衛生士会より1名が、2号理事に就任していただいているが、今後、会長および副会長に対して正式に理事の枠を設ける。)

日本歯科保存学会

2021 年度春季理事会用資料

2021 年 5 月 31 日作成

(国際交流 委員会) 委員長名：宮崎真至

報告事項：

1. 台湾牙體復形学会関係

- ・台湾牙體復形学会：2020 年 9 月 26-27 日 国立成功大学（台南）に開催
- ・外国からの招待講演は本年度に持ち越された

2. 大韓歯科保存学会関係

- ・大韓歯科保存学会へ 2021・2022 年度の常任理事・国際交流委員の名簿を送付 資料 1
- ・今度の日韓歯科保存学会の開催
これまでの順番だと 2021 年度は韓国、2022 年度は日本(例年だと秋季大会)

3. トルコ歯科保存学会関係

- ・3 月 16 日に協定書をトルコ歯科保存学会へ郵送した。現在返送待ち。
- ・調印に併せて Zoom 等による両学会の協定記念講演等の検討

協議事項：

なし

日本歯科保存学会

2021年度第1回常任理事会用資料

2021年4月28日作成

(認定委員会) 委員長名： 五十嵐 勝

報告事項：

1. 2021年3月14日(日) 認定委員会開催(2020年度第2回認定医・専門医試験を実施)
新型コロナウイルス感染症の感染状況によりオンラインで実施することとした。
 - ・認定医申請 39名(再受験含む)
→筆記試験(多肢選択式客観試験)(受験ソフトとZoom併用で実施)
 - ・専門医申請 5名
→口頭試問(Zoomで実施)
 - ・指導医(2)申請 2名
2. 第154回春季大会の専門医優秀症例発表賞・認定医優秀症例発表賞について
 - ・専門医申請は0件・認定医申請は1件
西谷大会長と相談し今回の審査は見送ることとし、次回の秋季大会の申請症例とまとめて審査を行うこととした。
3. 第155回秋季大会時認定研修会講師選定について
 - ・中島啓介 委員(歯周病学分野)にお願いすることとなった。
4. 歯科専門医機構「歯科保存専門医」への対応
歯科保存専門医に関する共通基準 質保証・研修施設基準の構築
5. 2021年度第1回認定医・専門医試験の実施について(別紙)

協議事項：

- 認定医・専門医・指導医認定の件
- 認定医・専門医・指導医更新者認定の件

認定医申請のお知らせ

下記の要領で2021年度第1回認定医認定審査を開催致します。認定医認定の審議を希望される先生は下記の要領で応募されますようお願いいたします。なお、研修単位管理システム（バーコードシステム）への登録が必須です。詳細は、学会HP（http://www.hozon.or.jp/member/training_unit.html）をご覧ください。

認定医試験のタイムスケジュール

- 2021年 5月10日（月）：申請受付開始
- 7月2日（金）：締め切り（消印有効）
- 7月下旬（予定）：申請書類審査会開催
- 9月上旬（予定）：筆記試験、提出症例の書類審査（東京での開催を予定。但し、新型コロナウイルス感染症の感染状況によってはオンラインでの実施の可能性あり）

認定医申請書類ならびに「しおり」について

学会HPよりダウンロードしてください。

※症例は、保存修復・歯内療法・歯周治療分野の中から、1症例を提出してください。

※2020年2月28日付けで保存修復症例については、様式およびしおりの「提出症例の要項」「症例報告に必要な口腔内写真・エックス線写真」に変更がありましたので、最新版をご確認ください。

※申請書類については、所定のフォーマットを使用してください（改変は不可）。

認定医申請料・受験料・登録料

認定医申請料：1万円

認定医受験料：2万円

認定医登録料：1万円

*申請時には、申請料と受験料（計3万円）をお振り込み願います。

*郵便局備え付けの郵便振替用紙（青色）にて下記の口座にお振り込み願います。

口座番号：00130-8-552710

加入者名：日本歯科保存学会認定医審議会

- ・詳細は本会機関誌64巻1号および学会HPに掲載の認定医制度規則・認定医制度施行細則をご参照ください。
- ・本会認定医制度および認定試験の最新情報については、そのつどホームページおよび本機関誌の緑色の頁でお知らせしています。

2021年4月

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会 認定委員会

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会 指導医・専門医申請手続きに関するお知らせ

日本歯科保存学会 2021 年度第 1 回専門医試験を、下記の要領で実施いたします。詳細につきましては、本誌に同封の「本制度規則」をご参照ください。なお、研修単位管理システム（バーコードシステム）への登録が必須です。詳細は、学会 HP (http://www.hozon.or.jp/member/training_unit.html) をご覧ください。

指導医申請（専門医更新時に下記の条件を満たせば指導医の申請が可能です。指導医申請につきましては、原則として専門医更新時に同時に受け付けております。）

- ① 専門医の資格を得た後、10 年以上の日本歯科保存学会専門医歴を有し、その間に日本歯科保存学雑誌に 3 編以上の研究論文発表があり、認定委員会の推薦を経て理事会で承認を受けた者。
- ② 専門医の資格を得た後、5 年以上の日本歯科保存学会専門医歴を有し、その間に 5 編以上の研究論文の発表があり、認定委員会の推薦を経て理事会で承認を受けた者。研究論文のうち、2 編は日本歯科保存学雑誌に掲載され、そのうちの 1 編は筆頭著者であること（5 編すべて日本歯科保存学雑誌も可）。
- ③ 認定委員会の推薦を経て、理事会で承認を受けた者。

専門医申請

日本歯科保存学会会員歴、業績などにより必要とされる要件が申請者ごとに異なります。

詳細は制度規則第 2 章第 2 条をご参照ください。認定医資格登録後、3 年以上本会員である方が対象となります。（認定医番号 No.1～391 の方）

なお、申請要件である業績については、下記の専門医制度施行細則をご確認ください。

（研修施設において取得すべき業績）

第 15 条 研修施設において取得すべき業績は次の各号を満たすものであること

- (1) 研修施設において通算 5 年以上の認定研修を修了すること
- (2) 研究論文を 1 編以上日本歯科保存学雑誌に発表すること（共同著者可）
→入会から専門医申請までの業績
- (3) 本会学術大会で 1 回以上演者として発表を行うこと（共同発表可）
→認定医取得後から専門医申請までの業績

2021 年度第 1 回専門医試験実施要綱

2021 年 9 月上旬（予定）に東京で実施予定です。詳細は、学会 HP に掲載されている「専門医制度のしおり」をご参照ください。（但し、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、オンラインでの実施の可能性あり）

- ・ 2020 年度第 2 回指導医および専門医申請受付期間：2021 年 5 月 10 日～7 月 2 日（消印有効）
- ・ 研修施設名、主任指導医名は後に記載してあります。

—以下、指導医・専門医申請ともに共通です—

- ・ 申請書類ならびに「しおり」について
学会 HP よりダウンロードしてください。

※ 2020 年 2 月 28 日付で保存修復症例については、様式および「提出症例の要項」「症例報告に必要な口腔内写真・エックス線写真」に変更がありましたので、最新版をご確認ください。

- ・申請料および審査料（計 4 万円）の振込先 ※指導医・専門医の申請・審査料はどちらも 4 万円です。
郵便局備え付けの郵便振替用紙（青色）をご利用のうえ下記口座にお振込みください。
口座番号：00130-8-552710 加入者名：日本歯科保存学会認定医審議会
（注）郵便振替領収のコピーを申請用紙に必ず添付してください。
- ・申請書類送付先（本学会事務局内）
〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9（一財）口腔保健協会内 日本歯科保存学会認定委員会
- ・入会年月日および受験資格などの問い合わせ
本学会事務局へメール(gakkai5@kokuhoken.or.jp)またはFAX(03-3947-8341)にてお問い合わせください。
※なお、専門医および指導医資格を有された後は、HP に掲載されます。掲載を辞退される場合は、登録時に文書で申し出て頂くことになっております。

日本歯科保存学会

2021 年度春季理事会用資料

2021 年 6 月 1 日 作成

(認定歯科衛生士審査委員会) 委員長名：野杵由一郎

報告事項：

- 1) 2021 年度認定歯科衛生士（う蝕予防管理）の申請手続きのお知らせを HP に掲載し、会員にメールでお知らせした。 資料 1
6 月 1 日までに非会員の推薦が 30 名あった。

- 2) 認定歯科衛生士（う蝕予防管理）テキストの作成
6 月中の完成を目指し、HP に掲載予定

目次

第 I 部 知識と教養

序章 本書の概要

- 1 章 認定歯科衛生士にとってのう蝕予防管理とは（仮）
- 2 章 う蝕の本質と成り立ち（病因論：細菌学・食物・宿主）と免疫
- 3 章 う蝕病変（エナメル質/象牙質/セメント質、活動性と非活動性、根面う蝕）と診断
- 4 章 う蝕の予知（カリエスリスク評価）と唾液の役割・分泌
- 5 章 再石灰化療法とフッ化物応用
- 6 章 う蝕活動性試験（CAT）介入か非介入か、フィッシャーシーラントと非侵襲性治療（ART）

第 II 部 計画と実践

- 7 章 治療計画と歯科衛生士の関わり
- 8 章 初期う蝕病変の検出・モニタリングとオブザベーションワーク
- 9 章 う蝕予防管理における保健指導（含：療養指導）
- 10 章 テーラーメイド医療としてのう蝕予防管理
- 11 章 ヘルスプロモーションとしてのう蝕予防管理

- 3) 日本歯科保存学会 2021 年度秋季学術大会（第 155 回）で開催予定の、歯科衛生士セッションのシンポジウムおよび本会基調講演（武井典子先生ご発表）を認定歯科衛生士（う蝕予防管理）の研修単位とする。

・歯科衛生士シンポジウム（案）

『う蝕予防管理と歯科衛生士の和み』（座長：吉羽邦彦教授）

講師：

演者①

西真紀子（NPO 法人最先端のむし歯・歯周病予防を要求する会：理事長）

「世界のう蝕の管理型治療の実際とお食い初めプロジェクトの全貌(仮題)」

演者②

佐藤治美（日本歯科大学新潟短期大学：准教授）

「認定衛生士：認定歯科衛生士のう蝕予防管理の実際：PR(仮題)」

演者③

安達奈穂子（東京医科歯科大学歯学部口腔疾患予防学分野：助教）

「一般歯科医院におけるう蝕予防管理と歯科衛生士？」

演者④

葭原明弘（新潟大学医歯学総合研究科口腔生命福祉学科口腔保健福祉学分野：教授）

「新潟大学：見附市における行政と歯科衛生士の取り組み(仮題)」

- ・ 基調講演（座長：野杵由一郎）
武井典子（日本歯科衛生士会会長）

- 4) 6月4日に委員会を開催し、本年9月の認定歯科衛生士審査試験の実施等を検討予定

協議事項：

2021年度認定歯科衛生士（う蝕予防管理）の申請手続きのお知らせ

2021年度認定歯科衛生士（う蝕予防管理）の審査を以下の要領で実施します。希望される方は以下の要領で申請をお願い致します。

なお、合格後、未入会の場合は日本歯科保存学会および日本歯科衛生士会の両会への入会が必要ですのでご注意ください。

特定非営利活動法人日本歯科保存学会
認定歯科衛生士審査委員会

<スケジュール>

推薦期間：2021年5月10日（月）～6月4日（金）必着

申請希望者が日本歯科保存学会会員であれば、推薦の必要はありません。

申請期間：2021年7月5日（月）～7月23日（金）必着

審査試験：対面試験の場合 2021年9月12日（日）あるいは26日（日）東京を予定
非対面試験の場合 2021年9月中を予定

<推薦書および申請書類>

以下ダウンロードをしてください。

推薦書（日本歯科保存学会非会員が申請希望の場合に必要）Word

申請書（日本歯科保存学会会員用）Word

申請書（日本歯科保存学会非会員用）Word

日本歯科保存学会会員の場合の申請手順

研修単位の有無に関わらず（無条件に）申請資格を付与します。

- ◆申請書を2021年7月5日（月）～23日（金）に提出してください。推薦書の提出は不要です。
- ◆申請時まで、日本歯科保存学会への入会手続きが完了していれば、研修単位の取得がなくても申請資格有と認定します。

日本歯科保存学会非会員の場合の申請手順

本学会理事・評議員、指導医・専門医による推薦が必要です。以下の推薦内規3項を条件に申請資格を付与します。

- ◆まずは、推薦書を2021年5月10日（月）～6月4日（金）にご提出ください。
- ◆その後、推薦を認めた場合には、委員会より推薦承認書を返送しますので、承認書のコピーを添えて、申請書を2021年7月5日（月）～23日（金）必着にご提出ください。
- ◆研修単位について：施行細則暫定制度の第4条（認定単位）において、「本会が主催する学術大会または研修会等への出席4単位以上を必要とする。」としておりますが、今回の申請までに学術大会において委員会認定のプログラム（歯科衛生士向け）の開催がないため、「日本歯科保存学会の学会活動」の認定単位（学術大会参加）がなくても、臨床経験のみ

で13単位以上（5年勤務:15単位以上）であれば申請資格有と認定します。
臨床経験が3～4年の場合、2021年度秋季学術大会（第155回）（委員会認定のプログラム（歯科衛生士向け）を開催予定）への参加と委員会認定のプログラムの受講を条件に申請を認めますが、参加しなかった場合には申請資格を取り消します。

◆非会員の推薦に関して

【推薦書の提出先】

メールでの提出を推奨します。学会事務局宛て gakkai5@kokuhoken.or.jp

- ・捺印のうえ、スキャンしてPDFファイル等でご提出ください。
- ・メール件名を「認定歯科衛生士推薦」としてください。
- ・メールでの提出ができない場合は、郵送で事務局までご提出ください。封筒に「認定歯科衛生士推薦」と明記してください。

【非会員についての推薦内規】

1. 推薦はお一人につき歯科衛生士2名までとさせていただきます。（複数の役職を兼務されている場合も御一人2名までといたします。）
2. 被推薦歯科衛生士は2021年度認定歯科衛生士審査試験の申請・受験は必須です。
3. 認定歯科衛生士は、日本歯科保存学会および日本歯科衛生士会の両会への入会が義務付けられています。未入会では、資格は認定されませんので、合格後は速やかに入会手続きをしてください。

【推薦頂く歯科衛生士像について】

厳密な内規はございません。概ね目指すべき、理想的なう蝕予防管理歯科衛生士とお考えください。以下をご参考にして頂ければ幸いです。

—対象となる被推薦歯科衛生士—

- 1) 歯科衛生士としての歯科診療の臨床経験が概ね3年以上、教育機関等での歯学教育経験が概ね3年以上、あるいは歯科関連の研修施設等における勤務経験が概ね3年以上である。
- 2) 1に加え、う蝕について、日々更新された広くて深い知識を有している。
- 3) 1に加え、う蝕治療およびう蝕予防管理を行う為の優れた技能と専門的知識を有している。
- 4) 1に加え、患者の口腔の管理および健康状態を長期間にわたり保持・増進できる能力を有している。
- 5) 1に加え、将来的にも積極的にう蝕、う蝕治療ならびにう蝕予防管理に取り組もうとするモチベーションを有している。

申請書の提出先について（会員・非会員共通）

事務局 〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9（一財）口腔保健協会内
日本歯科保存学会 認定歯科衛生士審査委員会宛て

※封筒に「認定歯科衛生士申請書」と明記してください。

審査試験について（会員・非会員共通）

- ◆申請書の審査を実施後、審査試験についてご案内します。
- ◆6月下旬頃に、認定歯科衛生士（う蝕予防管理）のテキストを学会 HP で公開予定です。
審査試験は、そのテキストをもとに実施します。
- ◆新型コロナウイルス感染症の感染状況により、対面試験（会場集合）とするか非対面試験（オンライン等）とするかを判断します。
- ◆審査試験は、まず多肢選択問題（30 問）を実施します。（対面試験の場合は東京の会場に集合、非対面試験の場合はオンライン）
その後、必要に応じて、対面試験の場合は口頭試問（面接試験）、非対面試験の場合は課題（レポート）を実施する場合があります。

合格後について（会員・非会員共通）

認定歯科衛生士（う蝕予防管理）は、日本歯科保存学会および日本歯科衛生士会の両会への入会が義務付けられています。未入会の場合、合格後は速やかに入会手続きをお願い致します。（2021年11月末までを目途に入会手続きが必要です。）

日本歯科保存学会

2021 年度春季理事会用資料

2021 年 6 月 1 日作成

(広報委員会)

委員長名：山本一世

報告事項：

1) 入会手続き

2021 年度入会より、従来の紙ベースでの手続きに加え HP 上での
オンライン入会手続きのページを開設した。

<http://www.hozon.or.jp/contact/>

2) 下記の HP 更新等を行った。

2021-03-02

- ・認定歯科衛生士（う蝕予防管理）制度について掲載

2021-04-01

- ・石井信之 理事長のご挨拶を掲載

2021-04-05

- ・役員ページ・委員会ページ・英文ページを更新

2021-04-27

- ・2021 年度認定歯科衛生士（う蝕予防管理）の申請手続きのお知らせを掲載

2021-05-06

- ・日本歯科保存学雑誌第 64 巻 2 号を掲載
- ・日本歯科保存学会 2021 年度秋季学術大会（第 155 回）の
現地開催中止・Web 開催のお知らせをトップページに掲載

2021-05-13

- ・日本歯科保存学会 2021 年度秋季学術大会（第 155 回）大会長挨拶を掲載
- ・日本歯科保存学会 2021 年度秋季学術大会（第 155 回）案内を掲載
- ・2021 年度第 1 回認定医認定審査のお知らせを掲載
- ・指導医・専門医申請手続に關してのお知らせを掲載

2021-05-21

- ・2021 年度春季学術大会（第 154 回）抄録集を掲載

協議事項：

日本歯科保存学会

2021 年度春季理事会用資料

2021 年 4 月 28 日 作成

(表彰 委員会) 委員長名： 北村知昭

報告事項：

- 1) 2021 年 2 月 17 日に表彰委員会を開催した。
 1. 2021 年度学会賞、学術賞、奨励賞の受賞者を選考した。
 2. 2021 年度春季学術大会(第 154 回)優秀ポスター賞予備選考および本審査についての対応を検討
- 2) 前表彰委員会における選考委員会で、
2021 年度春季学術大会(第 154 回)の優秀ポスター賞エントリー演題を確認し、対象演題とした。
(研究領域 A : 3 演題、研究領域 B : 3 演題、研究領域 C : 2 演題)
- 3) 優秀ポスター賞選考委員 資料 1
審査対象の大会は以下の通り。
第 154 回春季大会(本審査から) ・ 第 155 回秋季大会(予備・本審査)
第 156 回春季大会(予備・本審査) ・ 第 157 回秋季大会(予備・本審査)
第 158 回春季大会(予備審査まで)

第 154 回春季大会の本審査は Web 開催期間中の以下の日程で、Zoom 上で実施。
(研究領域 A) 6/14(月)18:00～19:00
(研究領域 B) 6/15(火)18:00～19:00
(研究領域 C) 6/23(水)18:00～19:00
- 4) 各賞の授賞式について
春季大会が Web 開催となり、授賞式の開催ができないので、
昨年度と同様に HP に受賞者ページを設けて代替とする。

協議事項：

- ・ 2021 年度学会賞及び学術賞、奨励賞授賞候補者の件
- ・ 優秀論文賞・優秀ポスター賞(2020 年度春季学術大会(第 152 回大会)・
秋季学術大会(第 153 回大会))選考結果の件

2021年2月17日

特定非営利活動法人
日本歯科保存学会
田上順次 理事長 殿

特定非営利活動法人
日本歯科保存学会
表彰委員会
委員長 北村知昭
副委員長 新海航一
委員 岩田隆紀
梅田誠
古澤成博
松島潔
三辺正人
吉山昌宏

受賞候補者推薦書

特定非営利活動法人日本歯科保存学会表彰委員会は、2021年2月17日にZoomにおいて開催しました。

応募者は、日本歯科保存学会学会賞に3名、日本歯科保存学会学術賞に2名、日本歯科保存学会奨励賞に9名でした。

提出された学会賞推薦申請書、学術賞応募申請書、奨励賞応募申請書、申請論文などについて慎重な審議の結果、本委員会は受賞候補者を以下の通り選考し、推薦申し上げます。

(1) 日本歯科保存学会学会賞（50音順）

【講評】

日本歯科保存学会の各々の専門分野において、多大な研究成果を国内外に発信されてきたこと、ならびに本会の会務運営に極めて著明な貢献を果たしてこられたことから学会賞候補者として、下記の3氏を推薦する。

1. 荒木孝二 アキ コウジ（理事）

所属：東京医科歯科大学統合教育機構・教授

2. 田上順次 タカミ ジュンジ（理事長）

所属：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科・教授

3. 廣藤卓雄 ヒロフシ タカオ（理事）

所属：福岡歯科大学・教授

(2) 日本歯科保存学会学術賞 (50 音順)

【講評】

2名からの応募があった。選考に当たっては、主として以下の項目について考慮した。

- 1) 一連の研究成果
- 2) 学術領域への貢献度
- 3) 各委員のコメント

竹中彰治氏・水谷幸嗣氏は各委員の評定得点が高かった。

慎重審議の結果、下記の2氏を学術賞候補者として推薦する。

1. 竹中彰治 タカカ ショウジ

所 属：新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔健康科学講座 う蝕学分野

応募論文：Sulfated vizantin causes detachment of biofilms composed mainly of the genus *Streptococcus* without affecting bacterial growth and viability

Taisuke Hasegawa, Shoji Takenaka, Masataka Oda, Hisanori Domon,

Takumi Hiyoshi, Karin Sasagawa, Tatsuya Ohsumi, Naoki Hayashi,

Yasuko Okamoto, Hirofumi Yamamoto, Hayato Ohshima, Yutaka Terao &

Yuichiro Noiri

BMC Microbiology 20 : 361 (2020 年発表)

上記他4編

2. 水谷幸嗣 ミズタニ コウジ

所 属：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野

応募論文：Poor oral hygiene and dental caries predict high mortality rate in hemodialysis: a 3-year cohort study

Koji Mizutani, Risako Mikami, Tomohito Gohda, Hiromichi Gotoh, Norio

Aoyama, Takanori Matsuura, Daisuke Kido, Kohei Takeda, Yuichi Izumi,

Yoshiyuki Sasaki & Takanori Iwata

Scientific Reports,10(1),21872 (2020 年発表)

上記他4編

(3) 日本歯科保存学会奨励賞 (50 音順)

【講評】

9名からの応募があった。選考に当たっては、以下の選考基準に従った。

- 1) 独創性：課題の着想、研究方法の選択、結果の解釈などに独自の見解が認められるか。
- 2) 論理性：実験の展開、結果の考察、結論の導き方などに妥当性がみとめられるか。
- 3) 発展性：研究の将来性、さらなる成果が期待できるか。
- 4) 貢献性：保存学領域の研究、教育、臨床への波及効果は大きいか。

選考の結果、各委員の評定点数の総得点において、以下の6氏が共に著明に高い得点であったことより、奨励賞候補者として理事会に推薦する。

1. 枝並直樹 エダナミ ナキ

所 属：新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔健康科学講座 う蝕学分野

応募論文：Impact of remnant healthy pulp and apical tissue on outcomes after simulated regenerative endodontic procedure in rat molars
Scientific reports (2020) 10 : 20967

研究発表：なぜ Regenerative endodontic procedures は多様な治癒形態を生じさせるのか
-ラット根未完成臼歯における免疫組織学的研究-
(2019年度 秋季学術大会発表)

2. 駒津匡二 コマツ ケイジ

所 属：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野

応募論文：Discriminating microbial community structure between peri-implantitis and periodontitis with integrated metagenomic, metatranscriptomic, and network analysis
Frontiers in Cellular and Infection Microbiology (10 巻, 773, 2020 年)

研究発表：網羅的な細菌叢解析による歯周炎とインプラント周囲炎の菌叢構造比較
(2019年度 春季学術大会発表)

3. 小道俊吾 コミチ シュンゴ

所 属：大阪大学大学院歯学研究科口腔分子感染制御学講座(歯科保存学教室)

応募論文：Protein S100-A7 Derived from Digested Dentin Is a Critical Molecule for Dentin Pulp Regeneration
Cells 8 巻 1002 頁 (2019 年発行)

研究発表：歯髄創傷治癒過程における Protein S100-A7 の局在解析
(2018年度 春季学術大会発表)

4. 砂田 (奈良) 圭介 スダ (ナラ) ケイスケ

所 属：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 口腔機能再構築学講座歯髓生物学分野

応募論文：Anti - inflammatory roles of microRNA 21 in lipopolysaccharide - stimulated human dental pulp cells

Journal of Cellular Physiology 234 巻 21331 頁～21341 頁

研究発表：Lipopolysaccharide 刺激されたヒト歯髓細胞における microRNA21 発現を介した炎症性メディエーター産生抑制メカニズム
(2018 年度 秋季学術大会発表)

5. 長谷川大学 ハセガワ タカフク

所 属：九州大学病院歯内治療科

応募論文：MEST Regulates the Stemness of Human Periodontal Ligament Stem Cells
Stem Cells International Volume 2020, Article ID 9672673

研究発表：新規幹細胞関連因子 MEST がヒト歯根膜細胞の幹細胞転換に及ぼす影響
(2018 年度 春季学術大会発表)

6. 大和寛明 ヤマト ヒロアキ

所 属：九州大学大学院歯学府口腔機能修復学講座歯周病学分野

応募論文：Combined application of geranylgeranylacetone and amelogenin promotes angiogenesis and wound healing in human periodontal ligament cells
Journal of Cellular Biochemistry 印刷中 (2021 年発行予定)

研究発表：アメロジェニンおよび胃潰瘍治療薬テプレノンが歯根膜細胞機能に与える影響
(2019 年度 春季学術大会発表)

以上

2021年2月15日

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
表彰委員会 委員長 北村 知昭 殿

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
編集委員会副委員長 前田英史

日本歯科保存学会優秀発表賞（年間優秀論文賞）受賞者について

2020年度 特定非営利活動法人日本歯科保存学会優秀発表賞（年間優秀論文賞）受賞者について、編集委員会は慎重な審議の結果、日本歯科保存学雑誌 63 巻掲載論文から下記の 3 論文を受賞論文と決定しましたのでご報告いたします。

記

保存修復学分野（カボデンタル優秀論文賞）

「A Preliminary Study on Remaining Enamel Thickness Measurement using Time-Domain Optical Coherence Tomography」（63 巻 4 号掲載）

著者：黒川弘康，高見澤俊樹，飯野正義，新井友依子，高宮 寛，若松賢吾，
横山宗典，飯島達也，宮崎真至

筆頭著者所属：日本大学歯学部保存学教室修復学講座

歯内療法学分野（松風優秀論文賞）

「難治性根尖性歯周炎における抗菌ナノパーティクル含有ナノバブル水による根管内除菌効果の検討」（63 巻 1 号掲載）

著者：庵原耕一郎，中島美砂子

筆頭著者所属：国立長寿医療研究センター幹細胞再生医療研究部

歯周病学分野（ジーシー優秀論文賞）

「高齢双生児の歯周病病態と遺伝・環境要因の影響度」（63 巻 3 号掲載）

著者：池上久仁子，山下元三，三木康史，久留島悠子，高阪貴之，鈴木美麻，榎木香織，
松田謙一，北村正博，池邊一典，大阪ツインリサーチグループ，村上伸也

筆頭著者所属：大阪大学歯学部附属病院口腔治療・歯周科

以上

2020年11月30日

特定非営利活動法人
日本歯科保存学会
理事長 田上順次 殿

特定非営利活動法人
日本歯科保存学会
表彰委員会
委員長 北村 知昭

日本歯科保存学会学術大会 優秀ポスター賞受賞者について

特定非営利活動法人日本歯科保存学会 2020 年度春季学術大会（第 152 回）は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み誌上開催となりましたが、優秀ポスター賞対象演題の審査を実施することとしました。発表者には審査用のポスターを提出してもらい、発表および質疑応答は Zoom システムを利用して行いました。（実施日は、2020 年度秋季学術大会（第 153 回）Web 開催の会期中としました。）

選考委員会は慎重な審議の結果、下記の 3 名を優秀ポスター賞受賞者と決定しましたのでご報告いたします。

記

保存修復学分野（カボデンタル松風優秀ポスター賞）：11 月 17 日審査

小川友子 先生（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科う蝕制御学分野）

P.2 「歯石に含まれるフッ素性アパタイトの ^{19}F -MAS および ^1H - ^{31}P CP/MAS 固体 NMR による解析」
小川友子、林 文晶、平石典子、田上順次

歯内療法学分野（松風優秀ポスター賞）：11 月 27 日審査

イブンベラル ラジサイフラー 先生

（新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔健康科学講座う蝕学分野）

P.3 「*in vitro* ・ *in vivo* における各種バイオセラミック系シーラーのアパタイト析出能に関する研究」

イブンベラル ラジサイフラー、枝並直樹、白柏麻里、吉羽邦彦、大倉直人、吉羽永子、遠間愛子、竹内亮祐、野杵由一郎

歯周病学分野（ジーシー優秀ポスター賞）：11 月 19 日審査

根本 昂 先生（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野）

P.7 「メタトランスクリプトーム解析を用いた歯周疾患ステージにおける細菌種間のネットワーク構造と機能組成の比較」

根本 昂、芝多佳彦、渡辺孝康、小柳達郎、駒津匡二、片桐さやか、竹内康雄、岩田隆紀

以上

2020年11月30日

特定非営利活動法人
日本歯科保存学会
理事長 田上順次 殿

特定非営利活動法人
日本歯科保存学会
表彰委員会
委員長 北村 知昭

日本歯科保存学会学術大会 優秀ポスター賞受賞者について

特定非営利活動法人日本歯科保存学会 2020 年度秋季学術大会（第 153 回）は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み Web 開催となりましたが、優秀ポスター賞対象演題の審査を実施することとしました。発表および質疑応答は Zoom システムを利用して行いました。（実施日は、2020 年度秋季学術大会（第 153 回）Web 開催の会期中としました。）

選考委員会は慎重な審議の結果、下記の 3 名を優秀ポスター賞受賞者と決定しましたのでご報告いたします。

記

保存修復学分野（ジーシー松風優秀ポスター賞）：11 月 17 日審査

佐藤隆明 先生（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科う蝕制御学分野）

P.1「う蝕深さとコンポジットレジン修復後 2 年間における歯内治療発生率の関係性」

佐藤隆明、田上順次

歯内療法学分野（カボデンタル優秀ポスター賞）：11 月 27 日審査

牧圭一郎 先生

（東京医科歯科大学(TMDU)大学院医歯学総合研究科口腔機能再構築学講座歯髓生物学分野）

P.6「ニッケルチタン製ロータリーファイル形成時の根尖方向荷重の違いが根管追従性、根管形成中の応力、形成時間に与える影響」

牧圭一郎、海老原新、春日柚香、大森智史、雲野 颯、中務太郎、木村俊介、興地隆史

歯周病学分野（松風優秀ポスター賞）：11 月 30 日審査

中尾雄紀 先生（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野）

P.7「歯肉幹細胞由来エクソソームは miR-1260b による RANKL 阻害により歯槽骨吸収を抑制する」

中尾雄紀、福田隆男、渡邊ゆかり、林千華子、川上賢太郎、豊田真颯、四本かれん、大和寛明、新城尊徳、田中 麗、讚井彰一、西村英紀

以上

(倫理・COI 委員会)

委員長名：林美加子

報告事項：

- ・理事・評議員および各種委員宛てに COI 自己申告書の提出依頼を予定
- ・前委員長からの引き継ぎ事項「会員の倫理的行動のための指針について」を検討していく予定

協議事項：

特定非営利活動法人日本歯科保存学会 次期理事長選出スケジュール

(新理事長任期：2023年4月1日～2025年3月31日)

2021年 6月 9日	春季理事会にて次期理事長選出スケジュールの確認
2021年 6月 28日	選挙管理委員会による被選挙人の確認（被選挙人の定年調査）
2021年 7月 12日	⇒返送締切
2021年 7月 26日	選挙管理委員会による理事長被推薦者の選考 (被選挙人名簿を理事に郵送（被推薦者の指名）)
2021年 8月 18日	⇒返送締切
2021年 8月下旬	選挙管理委員会開催（被推薦者の集計） →推薦の集計結果を常任理事会に報告
2021年 9月 10日	常任理事会にて次期理事長候補者若干名選出（選出候補者） →常任理事会より選出候補者に承諾を得る
2021年 9月 17日	常任理事会より選挙管理委員会に選出過程の説明書を提出 →「選出過程説明書」を理事に郵送 選挙管理委員会より選出候補者へ所信表明の提出依頼
2021年 10月 1日	選出候補者より選挙管理委員会に所信表明を提出 →「所信表明」を理事に郵送
※秋季理事会での投票（オンライン投票）のトライアルを2回程度予定	
2021年 10月 27日	秋季理事会にて投票により次期理事長候補者1名を選出・承認 同日理事会前に選挙管理委員会開催 (投票方法の確認・投票用紙一式の最終確認)
2022年 1月 12日	次期理事長選挙（理事・評議員に選挙投票用紙発送）
2022年 1月 31日	投票締切日
2022年 2月中旬	選挙管理委員会（開票作業）
2022年 3月 4日	常任理事会に選挙結果上程
2022年 5月 13日、14日	次期理事長承認 (理事会 5/13→評議員会・総会 5/14(予定))
2022年 11月 9日、10日	次期執行部(常任理事・監事)承認 (理事会 11/9→評議員会・総会 11/10(予定))
2023年 4月 1日	新執行部発足

日本歯科保存学会2020年度秋季学術大会(第153回) 決算

項 目	決算	備 考
参加登録	12,050,000	10,000 円 × 1,205 名
Web展示料		
賛助会員	330,000	30,000 円 × 11 コマ
非賛助会員	400,000	50,000 円 × 8 コマ
広告掲載料		
賛助会員Web広告掲載料	210,000	30,000 円 × 7 社
非賛助会員Web広告掲載料	100,000	50,000 円 × 2 社
協賛金		
企業協賛	400,000	50,000 円 × 8 口
セミナー協賛	100,000	100,000 円 × 1 社
自己資金		
日本歯科保存学会	3,000,000	
日本歯科保存学会認定研修会	250,000	
補助金		
大学補助金・同窓会補助金	350,000	
雑収入	2,008	預金利息等
[合 計]	17,192,008	

【支出の部】

項 目	決算	備 考
<事前準備諸経費>		
広報/参加・演題登録関係費	2,855,950	JTBシステム・大会HP運営・業界団体広告宣伝費等
印刷物・製作関係費	1,460,770	ポスター・趣意書・各種封筒類
通信関係費	948,446	ポスター・趣意書・参加登録者宛プログラム発送等
雑役費	338,600	収録スタジオ借用費等
<<事前準備諸経費計>>	5,603,766	
<当日運営諸経費>		
Web開催関係費	4,023,200	特設サイト構築費・配信関係費等
講師料および講演関係費・源泉徴収	1,248,561	講師料・感謝状作成費等
<<当日運営諸経費計>>	5,271,761	
<事後処理関係費>		
印刷物・製作関係費	12,000	御礼状等印刷費
通信関係費	38,208	事務通信費等
<<事後処理関係費計>>	50,208	
学術大会支出小計	10,925,735	
[事 務 委 託 費]	1,719,201	コンベンション業務委託費
[消 費 税]	1,151,369	
[合 計]	13,796,305	日本歯科保存学会へ 3,395,703

歯科保存学 ―異分野との和み―

日本歯科保存学会 2021 年度秋季学術大会（第 155 回）大会長
新潟大学医歯学総合研究科 口腔健康科学講座 う蝕学分野
野村由一郎



このたび、日本歯科保存学会 2021 年度秋季学術大会（第 155 回）を新潟大学医歯学総合研究科口腔健康科学講座（う蝕学分野）が主管し Web 開催させていただくことになりました。本大会は、野村由一郎が大会長、竹中彰治准教授を準備委員長、そして吉羽永子講師を実行委員とする布陣で、「歯科保存学―異分野との和み―」をメインテーマとして Web 開催の長所を最大限に活かし、学会員はもとより連携する異分野の皆様も要求も考慮した大会運営を目指したいと思います。

大会は、教育講演、シンポジウム、認定研修会、そして一般演題発表を軸として構成している点は、従来の学術大会と変わりません。ただ、2021 年度の本学会学術委員会のテーマである「歯科衛生士との連携」という点で、教育講演には日本歯科衛生士会会長の武井典子先生を予定し、初の試みの歯科衛生士セッションでは歯科衛生士が実施中の異分野連携事業についてご紹介いただく予定です。それらには、もちろん歯科保存学会と歯科衛生士会が昨年度共同設立した「う蝕予防管理」の歯科衛生士の認定制度の話題が含まれています。

本学会は歯の保存をめざして、修復・歯内・歯周の 3 領域が集合するきわめてユニークな歯科臨床学会です。そこで、歯科保存学の領域内で領域を跨いで活躍されている研究者および臨床家で、おのおのシンポジウムを企画しました。他方で、歯科保存領域と異分野との融合研究を実施されている 3 名の先生方（筑波大学 野村暢彦教授、新潟薬科大学 山下菊次教授、早稲田大学 石井裕之准教授）に、その進捗状況と醍醐味あるいは歯科保存領域に齎す恩恵についてご教示いただきます。

当初の開催予定地であった新潟県は、日本一の米所であり、酒どころであることは皆様ご存知のとおりです。県下には 100 を超える酒蔵がひしめき合い、日本酒ははずれがないというのが実感です。そこで、お嘆きの貴兄もいらっしゃると考え、特別講演として新潟県醸造試験場場長 金桶光起氏に「新潟清酒の変遷と日本酒学」（仮題）と題してご講演いただきます。

密を避け、酔いしれずご拝聴いただければと考えています。Web でも堪能できたと実感いただけるよう、スタッフ一同努めて準備いたしますので、多数の参加をお待ちしております。

日本歯科保存学会 2021 年度秋季学術大会（第 155 回）案内

日本歯科保存学会 2021 年度秋季学術大会（第 155 回）は、2021 年 10 月 28 日（木）～11 月 10 日（水）、オンライン（担当校：新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔健康科学講座う蝕学分野、大会長：野村由一郎教授）において、下記のとおり開催することとなりました。認定衛生士制度の発足に伴い、本大会は、歯科衛生士発表（ポスター）を新設しました。今後、学会発表者には、認定歯科衛生士の専門審査申請のための認定研修単位が付与されます。単位の詳細は後日公表します。多数の会員の皆様方の発表とご参加をお願い申し上げます。

2021 年 4 月
特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
理事長 石井 信之

1. 会 期 2021 年 10 月 28 日（木）～11 月 10 日（水）
2. 会 場 オンライン開催
3. 発表形式選択

下記、6 つの中から選択ください。

- ・一般発表（口演）
- ・一般発表（ポスター）
- ・一般発表（ポスター）※『優秀発表賞（優秀ポスター賞）』の選考対象（事前エントリー制）
- ・専門医症例発表（ポスター）※『専門医優秀症例発表賞』の選考対象（事前エントリー制）
- ・認定医症例発表（ポスター）※『認定医優秀症例発表賞』の選考対象（事前エントリー制）
- ・歯科衛生士発表（一般/症例）（ポスター）

筆頭発表者は本学会会員に限りませんが、共同発表者に非会員を含む場合は、演題 1 件につき抄録掲載料として 1 名当たり 5,000 円を徴収します。なお、学術大会参加時には別に参加費が必要となります。発表形式の要領は以下のとおりです。臨床家の先生方の参加に配慮するよう、口演およびポスター発表においても、症例報告や検査・診断・治療テクニック・新材料・新技術の紹介など、臨床に即した内容の発表も歓迎します。

また、本学術大会におけるポスター発表では、これまでの事前エントリー制の『優秀発表賞（優秀ポスター賞）』に加え、専門医および認定医による事前エントリー制のポスター症例発表演題を対象とする『専門医優秀症例発表賞』と『認定医優秀症例発表賞』の選考と表彰を行いますので、奮って登録願います。

1) 口 演

- ◆発表時間は 8 分となります。
- ◆パワーポイントに音声を載せた mp4 データをお送りいただきます。
- ◆オンライン学術大会開催期間中は専用ホームページにて動画ファイルとして公開されます。
- ◆参加者（視聴者）から発表についての質問を受け付けるフォームを設定いたしますので、質問があった場合は回答の対応をお願いすることになります。
- ◆詳細は大会ホームページにてご案内いたします。

2) ポスター発表

- ◆ポスター発表は最終的に掲示されるポスターのデータを PDF にてお送りいただきます。
- ◆オンライン学術大会開催期間中は専用ホームページにてポスター発表として公開されます。
- ◆参加者（閲覧者）から発表についての質問を受け付けるフォームを設定いたしますので、質問があった場合は回答の対応をお願いすることになります。
- ◆詳細は大会ホームページにてご案内いたします。

4. 発表の申込み

学術大会ホームページ (<http://www.kokuhoken.jp/jscd155>) による受付となります。

1) 演題申込方法

- ・一般発表における筆頭発表者には、演題登録時に COI (conflicts of interest) に関する自己申告書の提出が求められます。様式等の詳細については学術大会ホームページをご参照ください。
- ・演題発表には、本会機関誌と同等の倫理規程が適用されます。詳細については、学会ホームページをご確認願います。 http://www.hozon.or.jp/member/ethics_code.html#meeting_ethics

2) 演題申込期間

2021年6月1日(火)正午～7月9日(金)14:00

学術大会ホームページよりご登録ください。

演題申込期間の延長はいたしませんので、期間内に奮ってお申し込みください。

一般演題の登録は、すべて学術大会ホームページ内の「演題登録システム」にて受付いたします。

「演題登録システム」以外の受付は一切できませんのでご注意ください。

3) 登録項目

演題登録画面にて、以下の項目を入力してください。

- ・発表形式区分:「口演」「ポスター」「歯科衛生士ポスター」から選択ください。
 - ・筆頭発表者:①氏名 ②ふりがな ③英文氏名 ④会員番号
 - ・所属:①所属名(日本語・英語) ②住所 ③電話 ④FAX ⑤E-mailアドレス
 - ・共同発表者:①氏名(日本語・ふりがな・英語) ②会員資格の有無 ③会員番号 ④所属
 - ・発表内容:分野(「修復」「歯内」「歯周」「その他」から選択ください。)
 - ・図表・写真の有無:図表・写真を掲載する場合は、グレースケールでご作成ください。図表についての説明・注釈は英文表記となります。ご協力をお願いいたします。
 - ・『優秀発表賞(優秀ポスター賞)』へのエントリーの有無について登録願います。
 - ・『専門医優秀症例発表賞』または『認定医優秀症例発表賞』へのエントリーの有無について登録願います。
- 備考:患者国民が期待する質の高い治療法や機器等の活用法についての情報共有を図るために、本学術大会では「ポスター」発表において、『専門医優秀症例発表賞』と『認定医優秀症例発表賞』を設け、それぞれ1演題の選考と表彰を行いますので奮って登録願います。

4) 演題・抄録提出時の注意点

- ・2021年7月9日(金)14:00の抄録提出期限までに、ホームページ上で何度でも更新・変更が可能です。
- ・演題・抄録の申込方法の詳細はホームページ上で公開いたしますので、ご確認ください。
- ・ご登録いただきました際には、受信確認のE-mailが自動送信されます。
- ・締切直前はアクセスが集中し回線の混雑が予想されますので、余裕をもってご登録ください。
- ・以下の研究発表および国内未承認薬・未承認治療法の使用を含む症例報告の場合は、所属機関の倫理委員会・動物実験委員会、未承認新規医薬品等審査委員会等、あるいは日本歯科保存学会臨床・疫学倫理審査委員会等の適切な審査機関による承認を得ている研究であることを抄録に明記してください。
 - (1) ヒトを対象とした研究発表
 - (2) 動物を対象とした研究発表
 - (3) 臨床試料(ヒト抜去歯など)を用いた研究発表
 - (4) 適応外使用の薬剤・機器あるいは国内未承認薬・未承認治療法の使用を含む研究発表および症例報告
 - (5) 再生医療等安全性確保法に定められている再生医療等技術を含む研究発表および症例報告なお、承認済の適用材料を用いた症例報告は大変貴重ですので、奮ってお申し込みください。
- ・採択の段階で、ご希望の形式以外での発表をお願いする場合があります。
最終的な決定は、大会長にご一任ください。

5) その他

- ・学会開催期間中の演者による抄録訂正は認められておりません。
- ・筆頭発表者は日本歯科保存学会の会員に限ります。学会入会希望者は下記の学会事務局までお申し込みください。学術大会運営事務局ではごさいませのでご注意ください。

【入会問合せ先】 〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9

(一財) 口腔保健協会内 日本歯科保存学会事務局

TEL: 03-3947-8891 FAX: 03-3947-8341

5. 第 155 回学術大会に関する問合せ先

日本歯科保存学会 2021 年度秋季学術大会（第 155 回）大会事務局

（一財）口腔保健協会内

〒 170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9

TEL：03-3947-8761 FAX：03-3947-8873

E-mail：jgcd155@kokuhoken.jp

HP：http://www.kokuhoken.jp/jgcd155

6. 事前登録について

本学術大会では事前登録を採用します。事前登録の詳細は次号にてご案内いたします。

7. 抄録集について

冊子体としての抄録集発行は行いません。ホームページ上で公開いたしますので、各自必要箇所を事前に保存もしくはプリントアウトしてご用意ください。

日本歯科保存学会 学術大会開催予定

(2021年度春季大会～2024年度秋季大会)

	日 時	会 場	担当校・大会長
2021年度春季大会(第154回)	2021. 6/10(木)～23(水)	Web開催	鹿児島大・歯・歯科保存学 西谷佳浩教授
2021年度秋季大会(第155回)	2021 10/28(木)～11/10(水)	Web開催	新潟大・歯・う蝕学 野村由一郎教授
2022年度春季大会(第156回)	2022.5.13(金) 5/14(土)～15(日)	けんしん郡山文化センター (郡山市民文化センター)	奥羽大・歯・歯内療法学 木村裕一教授
2022年度秋季大会(第157回)	2022.11.9(水) 11/10(木)～11(金)	岡山コンベンションセンター	岡山大・歯・歯周病態学 高柴正悟教授
2023年度春季大会(第158回)	2023.未定	未定	東歯大・歯内療法学 古澤成博教授
2023年度秋季大会(第159回)	2023.11.10(金) 11/11(土)～12(日)	アクトシティ浜松	朝日大・歯・歯冠修復学 二階堂徹教授
2024年度春季大会(第160回)	2024.未定	未定	東北大・歯・歯科保存学 齋藤正寛教授
2024年度秋季大会(第161回)	2024.未定	未定	大歯大・口腔治療学 前田博史教授

(注) 上段: 各種委員会、理事会開催日
下段: 評議員会、総会、学術大会開催日

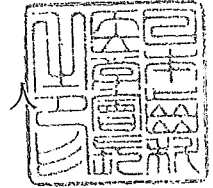
- ・第9回日韓歯科保存学会学術大会: 2007年11月8日～9日(岡山大学担当)
- ・第10回日韓歯科保存学会学術大会: 2008年11月28日～29日(ソウル)
- ・第11回日韓歯科保存学会学術大会: 2009年11月12日～14日(済州島)
(大韓歯科保存学会50周年記念大会)
- ・第12回日韓歯科保存学会学術大会: 2010年10月28日～29日(朝日大学担当)
- ・第13回日韓歯科保存学会学術大会: 2011年11月10日～11日(ソウル)
- ・第14回日韓歯科保存学会学術大会: 2012年11月22日～23日(広島大学担当)
- ・第15回日韓歯科保存学会学術大会: 2013年11月23日～24日(韓国・Gyeongju)
- ・第16回日韓歯科保存学会学術大会: 2014年10月30日～31日(日歯大新潟担当)
- ・第17回日韓歯科保存学会学術大会: 2015年11月12日～13日(日大松戸担当)
(日本歯科保存学会60周年記念大会)
- ・第18回日韓歯科保存学会学術大会: 2016年10月22日～23日(ソウル)
- ・第19回日韓歯科保存学会学術大会: 2017年10月26日～27日(岩手医科大学担当)
- ・第20回日韓歯科保存学会学術大会: 2018年11月10日(ソウル)
(日韓歯科保存学会20周年記念大会)
- ・第21回日韓歯科保存学会学術大会: 2019年(韓国)
(大韓歯科保存学会60周年記念大会)
- ・第22回日韓歯科保存学会学術大会: 2020年11月16日～30日(明海大学担当)



日歯学会発第114号
令和3年2月25日

専門分科会代表者 各位
認定分科会代表者 各位

日本歯科医学会
会長 住友雅



日本歯科医学会第104回評議員会の決定事項について

令和3年2月19日（金）に開催された標記評議員会に提出した議案は、下記のとおり決定いたしましたのでご報告いたします。

記

- 第1号議案 評議員会議長及び副議長の選出
 - ▶第1号議案は、議長に井上富雄評議員（歯科基礎医学会）、副議長に築瀬武史評議員（日本口腔インプラント学会）を選出。
- 第2号議案 令和3年度日本歯科医学会事業計画
- 第3号議案 令和3年度学会会計収支予算
- 第4号議案 令和3年度第24回日本歯科医学会学術大会会計収支予算
 - ▶第2号議案から第4号議案は、原案どおり可決確定。
- 第5号議案 日本歯科医学会認定分科会承認基準の一部改正
 - ▶第5号議案は、認定分科会の登録申請を専門分科会の加入申請と同様に2年ごととする日本歯科医学会認定分科会承認基準の一部改正を可決確定。
- 第6号議案 認定分科会への登録に関する件
 - ▶第6号議案は、評議員の無記名投票による採決により、日本口腔内科学会、日本睡眠歯科学会の本学会認定分科会への登録を承認、可決確定。
- 第7号議案 日本歯科医学会規程の一部改正
 - ▶第7号議案は、第6号議案で承認された認定分科会を追加する日本歯科医学会規程の一部改正を可決確定。

以上

[追記]

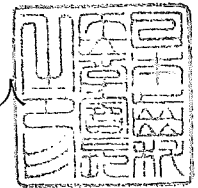
第6号議案 認定分科会への登録に関する件につきましては、この後、3月開催の日本歯科医師会理事会において本学会規程の一部改正の議決を経て、改正規程を施行いたします。なお、登録の時期は令和3年4月1日といたします。



日歯学会発第138号
令和3年3月30日

専門分科会代表者 各位

日本歯科医学会
会長 住友雅人



認定分科会の新規登録について

令和3年3月25日開催の日本歯科医師会第27回理事会にて、日本歯科医学会規程の一部改正が承認され、令和3年4月1日より、下記の2学会が認定分科会に新規登録されますので、お知らせいたします。

記

- 日本口腔内科学会
- 日本睡眠歯科学会

【別添資料】

日本歯科医学会規程の一部改正（新旧条文対照表）[参考]

日本歯科医学会規程

[参 考]

日本歯科医学会規程の一部改正
(新旧条文対照表)

線部分 改正箇所

改正条文案	現 行
日本歯科医学会規程	日本歯科医学会規程
第6章 認定分科会	第6章 認定分科会
(認定分科会の種類)	(認定分科会の種類)
第26条 認定分科会は、次のとおりとする。	第26条 認定分科会は、次のとおりとする。
一 日本口腔感染症学会	一 日本口腔感染症学会
二 日本歯科心身医学会	二 日本歯科心身医学会
三 日本臨床歯周病学会	三 日本臨床歯周病学会
四 日本歯科審美学会	四 日本歯科審美学会
五 日本顎口腔機能学会	五 日本顎口腔機能学会
六 日本歯科東洋医学会	六 日本歯科東洋医学会
七 日本顎変形症学会	七 日本顎変形症学会
八 日本顎顔面補綴学会	八 日本顎顔面補綴学会
九 日本顎咬合学会	九 日本顎咬合学会
十 日本磁気歯科学会	十 日本磁気歯科学会
十一 日本小児口腔外科学会	十一 日本小児口腔外科学会
十二 日本顎顔面インプラント学会	十二 日本顎顔面インプラント学会
十三 日本外傷歯学会	十三 日本外傷歯学会
十四 日本口腔診断学会	十四 日本口腔診断学会
十五 日本口腔腫瘍学会	十五 日本口腔腫瘍学会
十六 日本口腔リハビリテーション学会	十六 日本口腔リハビリテーション学会
十七 日本口腔顔面痛学会	十七 日本口腔顔面痛学会
十八 日本口腔検査学会	十八 日本口腔検査学会
十九 日本口腔内科学会	
二十 日本睡眠歯科学会	
附則	
この規程は、令和3年4月1日から施行する。	



学会大会発第120号
令和3年4月1日

専門分科会 代表者各位
認定分科会 代表者各位

第24回日本歯科医学会学術大会
会頭 住友雅人
(公印省略)

参加登録の促進について (周知依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、わが国の歯科界最大規模の学術大会である第24回大会の準備は、関係各位のご尽力により順調に進んでいるところです。

本大会準備委員会では、多くの会員が、国民の歯科医療の進歩・発展に寄与するため、本大会に積極的に参加され、最新の歯科医学・医術を研鑽いただけるように参加登録の促進・強化に努めてまいります。

具体的には、本大会はオンライン開催となり、参加登録期間を令和3年4月1日～10月31日としております。この期間に是非、貴学会会員の皆様に参加登録をお願いしたいと存じます。

なお、LIVE 配信期間は令和3年9月23日～25日、オンデマンド配信期間は令和3年9月26日～10月31日となっております。

つきましては、貴学会会員への事前参加登録の周知方にあたり、何卒貴職のご高配を賜り、本大会の成功に導いていただきますよう、お願い申し上げます。

なお、参加登録の方法・手順等の詳細案内につきましては、本大会ホームページ (<https://site2.convention.co.jp/24jads/registration/>) をご覧いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

謹言



日歯学会選管発第3号
令和3年4月22日

専門分科会代表者 各位

日本歯科医学会
選挙管理会
委員長 荒木和之
(公印省略)

役員（学会会長）選挙の候補者一覧表等の送付について（参考）

標記一覧表および立候補趣意書を送付いたします。

なお、立候補趣意書の当該者は下記の1名です。

記

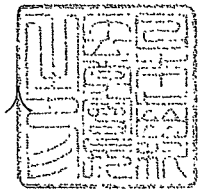
候補者 住友雅人



日歯学会発第1号
令和3年4月1日

専門・認定分科会代表者 各位

日本歯科医学会
会長 住友雅



令和3年度日本歯科医学会会長賞授賞候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本学会会務運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記学会会長賞は本学会最高の顕彰であり、歯科医学研究、歯科医学教育、地域歯科医療のそれぞれの分野で顕著な業績をあげられ、本学会に貢献された会員に対し、贈呈するものであります。本件は、平成3年の顕彰制定以来、毎年実施しております。

つきましては、別添の「日本歯科医学会会長賞授賞基準」に基づきまして、各号に該当する候補者の推薦につきご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、ご推薦にあたっては、別添の該当する推薦書（様式1・様式2・様式3）に必要な事項をご記入の上、7月31日（土）〈消印有効〉までに、本学会会長宛にてご推薦くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

謹白

〔同封書類〕

1. 日本歯科医学会会長賞授賞基準 1枚
2. 推薦書（様式1・様式2・様式3） 各1部
※日本歯科医学会HP（<http://www.jads.jp/>）よりダウンロード可
3. 候補者推薦にあたっての留意事項 1枚

一般社団法人日本歯科医学会連合 令和2年度臨時総会 次第

開催日時 令和3年3月3日(水) 14:00~14:45

会場 TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター3F【カンファレンスルーム 3B】他(ハイブリッド)

開会の辞 松村副理事長

挨拶 住友理事長

報告、連絡事項

1. 総務報告(松村総務担当) 資料1(P.1~17)
 - 1) 庶務報告 (P.1~10)
 - 2) 日本学術会議協力学術団体加入申請について (P.11~12)
 - 3) 令和3年度事業計画について (P.13~14)
 - 4) 会員種別に関する規程の改正について (P.15~17)
2. 財務報告(松村財務担当) 資料2(P.18~19)
 - 1) 1月次決算について (P.18)
 - 2) 令和3年度予算について (P.19)
3. 委員会報告 資料3(P.20~35), 別添1
 - 1) 将来構想検討委員会(住友委員長, 小林副委員長)
商標登録検討ワーキンググループ (P.20)
新型コロナウイルス感染症対策チーム
 - 2) 政策連携渉外委員会(松村委員長) (P.21~24)
専門歯科技工士制度検討ワーキンググループ
歯科医学用語検討ワーキンググループ
 - 3) 医療職連携委員会(松村担当役員)
 - 4) 企画広報委員会(小林担当役員) (P.25~27)
 - 5) 大型研究推進委員会(住友担当役員) (P.28~30)
 - 6) 国際活動委員会(川口担当役員) (P.31~32)
 - 7) 歯科専門医制度委員会(市川委員長) (P.33~34)
 - 8) 倫理利益相反委員会(松村担当役員)
 - 9) 医療事故調査委員会(住友担当役員) (P.35)
 - 10) 臨床研究支援委員会(住友担当役員)
4. その他

審議事項

- 第1号議案 役員を選任に関する規則の改正に関する件 資料4(P.36~39)
- 第2号議案 オンライン出席謝礼に関する規程に関する件 資料5(P.40)

協議事項

閉会の辞 川口副理事長

一般社団法人日本歯科専門医機構連携グループに関する意見交換会
第4回歯科保存専門医（仮称）

1. 日 時：令和3年1月28日（木）15：00～16：00（予定）
2. 場 所：TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター ミーティングルーム 4F
3. 出 席 者 （敬称略・順不同）

日本歯科保存学会	
副理事長	北村 知昭（Web 参加）
認定委員会委員長	五十嵐 勝（Web 参加）
日本歯内療法学会	
副理事長	佐久間 克哉（Web 参加）
副事務局長	前田 英史（Web 参加）
日本接着歯学会	
理事長	奈良 陽一郎（Web 参加）
専門医認定委員会委員長	加藤 正治（Web 参加）
日本レーザー歯学会	
常務理事	大槻 昌幸（Web 参加）
日本歯科審美学会	
副理事長	大槻 昌幸（Web 参加）
認定医委員会委員長	越智 守生（Web 参加）
日本歯科医師会	
学術課 課長	諸岡 ※傍聴のみ（Web 参加）
日本歯科医学会連合	
副理事長	松村 英雄（Web 参加）
歯科専門医制度委員会	
委員長	市川 哲雄（Web 参加）
副委員長	石井 信之（Web 参加）
日本歯科専門医機構	
理 事 長	今井 裕（TKP 市ヶ谷）
総 務 理 事	伊藤 孝訓（TKP 市ヶ谷）
監 事	横山 敏秀（TKP 市ヶ谷）
顧問弁護士	丸山 高人（TKP 市ヶ谷）
4. 挨拶（今井理事長）
5. 協議
6. その他

一般社団法人日本歯科専門医機構連携グループに関する意見交換会
第5回歯科保存専門医（仮称）

1. 日 時：令和3年2月25日（木）13：00～14：00（予定）
2. 場 所：（一社）日本歯科専門医機構事務所
3. 出 席 者 （敬称略・順不同）

日本歯科保存学会 理事長	田上 順次（Web参加）
日本歯内療法学会 副理事長	佐久間 克哉（Web参加）
日本接着歯学会 専門医認定委員会委員長	加藤 正治（Web参加）
研修検討委員会委員長	秋本 尚武（Web参加）
日本レーザー歯学会 常務理事	大槻 昌幸（Web参加）
日本歯科審美学会 副理事長	大槻 昌幸（Web参加）
認定医委員会委員長	越智 守生（Web参加）
日本歯科医師会 学術課 課長	諸岡 ※傍聴のみ（Web参加）
日本歯科医学会連合 副理事長	松村 英雄（Web参加）
歯科専門医制度委員会 委員長	市川 哲雄（Web参加）
副委員長	石井 信之（Web参加）
日本歯科専門医機構 理事長	今井 裕（機構事務局）
総務理事	伊藤 孝訓（機構事務局）
監 事	横山 敏秀（機構事務局）
顧問弁護士（総務委員長）	丸山 高人（機構事務局）
4. 挨拶（今井理事長）
5. 協議
6. その他

一般社団法人日本歯科専門医機構連携グループに関する意見交換会
第6回歯科保存専門医（仮称）

1. 日 時：令和3年4月7日（水）14：00～15：00（予定）

2. 場 所：（一社）日本歯科専門医機構事務所

3. 出 席 者 (敬称略・順不同)

日本歯科保存学会

副理事長

北村 知昭（Web 参加）※途中退出予定

副理事長

林 美加子（Web 参加）

日本歯内療法学会

副理事長

佐久間克哉（Web 参加）

副事務局長

前田 英史（Web 参加）※途中参加予定

日本接着歯学会

理事長

奈良陽一郎（Web 参加）

専門医認定委員長

加藤 正治（Web 参加）

日本レーザー歯学会

認定委員会委員

大橋 英夫（Web 参加）※途中退出予定

木村 裕一（Web 参加）※途中参加予定

日本歯科審美学会

副理事長

大槻 昌幸（Web 参加）

認定医委員会委員長

越智 守生（Web 参加）

日本歯科医師会

副会長

柳川 忠廣（Web 参加）

日本歯科医学会連合

副理事長

松村 英雄（Web 参加）

歯科専門医制度委員会

委員長

市川 哲雄（Web 参加）

副委員長

石井 信之（機構事務局）

日本歯科専門医機構

理 事 長

今井 裕（機構事務局）

総 務 理 事

伊藤 孝訓（機構事務局）

新規専門医制度小委員会 委員長

一戸 達也（Web 参加）

監 事

横山 敏秀（機構事務局）

顧問弁護士

丸山 高人（機構事務局）

4. 挨拶（今井理事長）

5. 協議

6. その他

一般社団法人日本歯科専門医機構連携グループに関する意見交換会
第7回歯科保存専門医（仮称）

1. 日 時：令和3年5月19日（水）14：00～15：00（予定）

2. 場 所：（一社）日本歯科専門医機構事務所

3. 出 席 者 (敬称略・順不同)

日本歯科保存学会

副理事長

北村 知昭（Web 参加）

認定委員会委員長

五十嵐 勝（Web 参加）※終了10分前退出

日本歯内療法学会

副理事長

佐久間克哉（Web 参加）

副事務局長

前田 英史（Web 参加）

日本接着歯学会

理事長

奈良陽一郎（Web 参加）

研修検討委員会委員長

秋本 尚武（Web 参加）

専門医認定委員会委員長

加藤 正治（Web 参加）

日本レーザー歯学会

認定委員会委員長

木村 裕一（Web 参加）

日本歯科審美学会

副理事長

大槻 昌幸（Web 参加）

認定医委員会委員長

越智 守生（Web 参加）

日本歯科医師会

副会長

柳川 忠廣（Web 参加）

日本歯科医学会連合

歯科専門医制度委員会

委員長

市川 哲雄（Web 参加）

副委員長

石井 信之（Web 参加）

日本歯科専門医機構

理 事 長

今井 裕（機構事務局）

総 務 理 事

伊藤 孝訓（機構事務局）

監 事

横山 敏秀（機構事務局）

顧問弁護士

丸山 高人（機構事務局）

4. 挨拶（今井理事長）

5. 協議

6. その他

一般社団法人日本歯科専門医機構 令和2年度臨時社員総会 次第

開催日時 令和3年3月4日（木）午後3時30分～5時00分

開催場所 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 3E

1. 開会の辞 総務理事 伊藤孝訓

2. 挨拶 理事長 今井 裕

3. 社員総会議事録の確認

資料 1 (P. 1～3)

4. 報告・連絡

1) 庶務報告

資料 2 (P. 4～6)

2) 会計報告

資料 3 (P. 7)

3) 各委員会の委員について

資料 4 (P. 8～13)

4) 社員学会との意見交換会

資料 5 (P. 14～16)

5) 新たな歯科専門領域のグループ連携に関する意見交換会

資料 6 (P. 17～22)

6) 共通研修について

資料 7 (P. 23～38)

7) 運用審査について

資料 8 (P. 39～43)

8) 厚生労働省委託事業について

資料 9 (P. 44～48)

9) IT広報委員会について

資料 10 (P. 49～50)

10) 個人情報保護指針について

資料 11 (P. 51～54)

11) 利益相反管理委員会について

資料 12 (P. 55～64)

12) 令和3年度事業計画について

資料 13 (P. 65～66)

13) 令和3年度予算について

資料 14 (P. 67～68)

14) 丸川理事の五輪担当大臣就任に伴う対応について

15) その他

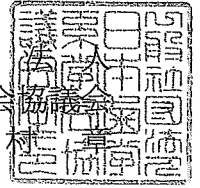
5. 協議事項

6. 閉会の辞 総務理事 伊藤孝訓

2021年4月16日

会員 各位

一般社団
日本歯学系学会協議会
理事長 羽村



一般社団法人 日本歯学系学会協議会
2021年度定時社員総会のご案内

拝啓 春暖の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

下記の日程にて2021年度定時社員総会を開催いたします。ご多忙中とは存じますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

お手数ですが、同封してございます出欠葉書をご利用の上、ご出欠をご連絡いただきますようお願い申し上げます。

なお、ご出席いただける学会には、総会開催の1週間前までにZoom入室に必要なURL等を各学会事務局宛にメールにてご連絡致します。

敬具

記

一般社団法人 日本歯学系学会協議会 2021年度定時社員総会

1. 日 時:2021年6月29日(火) 16:15~16:45
2. 開催方法:WEB (Zoom)

※入室に必要なURLは後日、ご出席の各学会事務局宛にご連絡いたします。

3. 議案:

- 第1号議案 : 2020年度事業報告に関する件
- 第2号議案 : 2020年度決算に関する件
- 第3号議案 : 2021年度事業計画に関する件
- 第4号議案 : 2021年度予算に関する件
- 第5号議案 : その他

以上

- * 総会へのご出席は、議決権は1学会1票ですが、何名でもご出席いただけます。
- * 議案についてのご意見や出欠の葉書は、準備の都合上、6月9日(水)までにご返信下さい。
- * 資料につきましては、後日、会員各位に送信いたします。
- * 同日 17:00~18:30 に講演会を開催いたします。詳細につきましては、別紙をご覧ください。

2021年4月16日

日本学術会議歯学委員会・臨床系歯学分科会、
日本歯学系学会協議会共催 Web 講演会
「新型コロナウイルス感染症対策の現状と今後 一歯科からの発信」
の開催について

下記により、日本学術会議歯学委員会・臨床系歯学分科会、日本歯学系学会協議会共催の講演会「新型コロナウイルス感染症対策の現状と今後 一歯科からの発信」を開催致します。どなたでもご参加いただけますので、是非とも多くの皆様にご周知いただきますようお願い申し上げます。多数の方々のご参加をお待ちしております。

日本学術会議歯学委員会
委員長 市川 哲雄
一般社団法人日本歯学系学会協議会
理事長 羽村 章

記

Web 講演会「新型コロナウイルス感染症対策の現状と今後 一歯科からの発信」

日 時：2021年6月29日(火)17:00～19:30

開催形式：Web (Zoom)

次 第：1) 17:00 開会挨拶

2) 17:05～18:45 講演会

小嶺 祐子先生(厚生労働省 医政局歯科保健課 課長補佐)

小林隆太郎先生(日本歯科大学生命歯学部教授)

忽那 賢志先生(国立国際医療研究センター国際感染症センター
国際感染症対策室 医長)

3) 19:30 閉会挨拶

参加申込方法:参加(視聴)をご希望の各位におかれましては、6月25日(金)までに日本歯学系学会協議会事務局(gakkai18@kokuhoken.or.jp)まで
①氏名、②ご所属学会の2点をご連絡ください。申込手続きいただいた各位には、開催日の前日までに視聴用IDとパスワードをメールにてご連絡いたします。

以上

—理事推薦（1号理事）の件—
（提出順）

- * 柴 秀樹 理事(広島大学大学院医系科学研究科歯髓生物学研究室) よりご推薦

水野智仁 (ミズノ トモヨシ) 教授

(広島大学大学院医系科学研究科歯周病態学研究室)

・2000年9月27日入会 (会員 No. 134049)

(専門医：無資格)

- * 湯本浩通 理事(徳島大学大学院医歯薬学研究部歯周歯内治療学分野) よりご推薦

保坂啓一 (ホサカ ケイイチ) 教授

(徳島大学大学院医歯薬学研究部再生歯科治療学分野)

・2004年1月16日入会 (会員 No. 152971)

(指導医：No. 409 専門医：No. 1186)

—名誉会員推薦の件—

- * 岩田隆紀 理事・興地隆史 理事（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科）よりご推薦

◎荒木孝二 前理事

◎田上順次 前理事長

- * 阿南 壽 理事・米田 雅裕理事（福岡歯科大学）よりご推薦

◎廣藤卓雄 前理事

2020 年度特定非営利活動法人日本歯科保存学会事業報告書

1. 日本歯科保存学雑誌発行
Vol.63.No.2～Vol.64.No.1
2. 英文誌発行の企画・推進
3. 第 152 回春季学術大会および総会／第 153 回秋季学術大会開催
4. 2021 年度学会賞・学術賞・奨励賞・優秀発表賞等の選考
5. 認定医・専門医試験の実施
6. 関連団体（日本歯科衛生士会等）との連携
認定歯科衛生士制度の実施
7. 大韓歯科保存学会および台湾牙體復形学会との学術交流、海外学会との
国際交流推進
8. 各種委員会活動
9. 学術委員会による学術大会における学会主導型プログラムの企画
10. 診療ガイドラインおよび教育ガイドラインの検討・作成
11. 会員数増加対策の具体的検討
12. 会員研修管理システム管理・運営
13. ホームページ管理・運営
14. 市民公開フォーラム開催
15. NPO 法人としての活動・対応
16. 「歯科保存治療専門医」のあり方についての検討
17. その他

特定非営利活動法人日本歯科保存学会 2020年度決算報告書

(2020年4月1日～2021年3月31日)

項目	2020年度予算	2020年度決算	差異	執行率	備考
前年度繰越金	30,882,283	30,882,283	0	100.0%	
年度会費	39,416,600	39,141,000	△ 275,600	99.3%	1,000円×201名
(1)入会金	300,000	201,000	△ 99,000	67.0%	
(2)本年度会費	32,888,000	32,669,000	△ 209,000	99.4%	
(3)過年度会費	4,098,600	4,110,000	11,400	100.3%	'15(36,000)、『16(61,000)、『17(243,000)、『18(747,000)、『19(3,003,000)
(4)次年度会費	300,000	321,000	21,000	107.0%	'21(285,000)、『22(18,000)、『23(9,000)、『24(9,000)
(5)賛助会費	1,850,000	1,850,000	0	100.0%	30社・37口
論文掲載料	3,750,000	5,394,562	1,684,562	142.2%	63/1(1,443,788)、63/2(855,128)、63/3(649,519)、63/4(531,975)、63/5(923,104)、63/6(631,049)
広告掲載料	2,800,000	2,050,400	△ 749,600	73.2%	春抄(272,800)、63/2(294,800)、63/3(294,800)、63/4(237,600)、秋抄(308,000)、63/5(211,200)、64/1(220,000)
認定歯科衛生士関連費	100,000	50,000	△ 50,000	50.0%	申請料(50,000)
日歯学会助成金	980,000	4,190,000	3,200,000	423.2%	2020年度日歯学会助成金(980,000)、日本歯科医学会プロジェクト研究費(3,200,000)(令和2年度分:代表、高橋理事)
雑収入	700,000	10,468,879	9,768,879	1495.6%	銀行利息(1715)、積保、ハル基金事務費(400,432)、学術著作権協会返戻料(141,705)、医学中央雑誌誌料(28,400)、パッケンバー(4,000)、メオラ文獻誌誌料(12,005)、用語集印刷(35,310)、電子辞書印刷(943)、モデル代(44,640)、第153回秋季大会剰余金(3,395,703)
小計	47,756,600	61,234,841	13,478,241	128.2%	
合計	78,638,883	92,117,124	13,478,241	117.1%	

項目	2020年度予算	2020年度決算	差異	執行率	備考
次年度春季学会費	2,500,000	2,500,000	0	100.0%	2021年度春季学術大会(第154回)
次年度秋季学会費	2,500,000	2,500,000	0	100.0%	2021年度秋季学術大会(第155回)
会務抄録集印刷費	3,280,000	2,578,933	△ 681,067	79.1%	春季(1,590,625)、秋季(1,048,308)
誌行会誌印刷費	12,240,000	12,501,200	261,200	102.1%	63/2(2,578,792)、63/3(1,664,933)、63/4(1,878,855)、63/5(2,610,630)、63/6(1,872,915)、64/1(1,878,635)、電子ジャーナル掲載用サーバー(19,500)
会誌発送費	1,075,000	1,172,282	97,282	109.0%	63/2(585,661)、63/3(586,621)
通信連絡費	1,300,000	1,127,949	△ 172,051	86.8%	会費請求(690,428)、切手・ほか送代(336,672)、TEL・FAX料(13,815)、宅配代(42,924)、振込料・手数料(14,980)、Zoom利用料(19,800)、メールマガジン配信(9,350)
事務費	1,950,000	920,600	△ 1,029,400	47.2%	封筒(358,600)、資料印刷(485,655)、事務用消耗品費(43,145)、大会誌資料(0)、入会申込書・領収書(33,000)
日歯学会分担金	150,000	150,000	0	100.0%	2020年度
日歯学会連合会費	1,364,700	1,359,300	△ 5,400	99.6%	2020年度
日本歯科専門医提携年会費	300,000	300,000	0	100.0%	2021年度(前納制)
調査研究費	—	3,200,000	—	—	令和2年度日本歯科医学会プロジェクト研究費320万円分配、岡山大(500,000)、医歯大(200,000)、鶴見大(500,000)、東北大(500,000)、東北大(500,000)、明海大(500,000)、真羽大(500,000)
認定衛生士関連費	1,100,000	43,188	△ 1,056,812	3.9%	
各種委員会費	5,500,000	783,965	△ 4,716,035	14.3%	常任理事会(24,447)、総会・理事会(616,737)、表彰委(111,045)、学術委(2,095)、社会保険対策委(2,200)、う歯治療ガイドライン委(6,490)、専門医作業G(20,951)
事務局出張費	80,000	0	△ 80,000	0.0%	
学会事務局委託費	6,270,000	6,270,000	0	100.0%	522,500×12ヶ月
英文校閲費	507,000	654,720	147,720	129.1%	63/2(63,360)、63/3(87,120)、63/4(87,120)、63/5(176,880)、63/6(105,600)、64/1(47,520)、64/2(87,120)
国際交流費	1,000,000	93,790	△ 1,006,210	8.5%	大韓歯科保存学会との交流費(9,570)、台湾牙體整形学会との交流費(0)、トルコ歯科保存学会との交流費(84,220)
表彰費	1,000,000	851,726	△ 148,274	85.2%	2020年度学会賞(2件)、学術賞(2件)、奨励賞(6件)、盾・賞状作成代(211,726)
ホームページ運営費	615,000	594,000	△ 21,000	96.6%	ドメイン使用料(66,000)、HP更新・管理費(528,000)
市民公開フォーラム開催費	300,000	0	△ 300,000	0.0%	
関連団体経費	500,000	90,000	△ 410,000	18.0%	会議出張費(0)、歯学協会年会費(50,000)、歯保連年会費(40,000)
法人運営費	1,850,000	1,825,952	△ 24,648	98.7%	都民税・事業税(92,700)、国税(52,700)、税理士顧問料12ヶ月分(398,000)、法人学会事務費(660,000)、決算精算代(66,000)、決算精算係(111,702)、決算公告(50,250)
予備	1,700,000	0	△ 1,700,000	0.0%	慶弔費
小計	47,161,700	39,517,003	△ 7,644,697	83.8%	
積立金	500,000	500,000	0	100.0%	
特別事業費	1,000,000	1,000,000	0	100.0%	
次年度繰越金	29,977,183	51,100,121	21,122,938	170.5%	銀行(普)1)1,619,834、銀行(普)2)21,980,287、銀行(定)27,500,000
合計	78,638,883	92,117,124	13,478,241	117.1%	

2020年度 特定非営利活動法人日本歯科保存学会
会員データ構築積立金決算書

自 2020年4月1日
 至 2021年3月31日

単位:円

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
本部会計より	500,000		本年度支出	0	
銀行利息	910				
前年度繰越金	10,739,849		次年度繰越金	11,240,759	
合計	11,240,759		合計	11,240,759	

2020年度 特定非営利活動法人日本歯科保存学会

特別事業費収支決算書

自 2020年4月1日
 至 2021年3月31日

単位:円

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
本部会計より	1,000,000		本年度支出	1,000,000	①②
銀行利息	1,763				
前年度繰越金	20,738,610		次年度繰越金	20,740,373	
合計	21,740,373		合計	21,740,373	

- ①第152回春季大会時開催の学会主導型プログラム 500,000円
 ②第153回秋季大会時開催の学会主導型プログラム 500,000円

特定非営利活動法人日本歯科保存学会 認定委員会 2020年度決算報告書

(2020年4月1日～2021年3月31日)(単位:円)

項目	2020年度予算	2020年度決算	差異	執行率	備考
前年度繰越金	22,626,679	22,626,679	0	100.0%	
認定医申請料	700,000	540,000	△ 160,000	77.1%	10,000円×54人
認定医審査料	1,400,000	1,140,000	△ 260,000	81.4%	20,000円×57人(うち3名再受験)
認定医登録料	700,000	400,000	△ 300,000	57.1%	10,000円×40人
専門医申請料	100,000	130,000	30,000	130.0%	10,000円×13人
専門医審査料	300,000	390,000	90,000	130.0%	30,000円×13人
専門医登録料	100,000	130,000	30,000	130.0%	10,000円×13人
指導医申請料	100,000	70,000	△ 30,000	70.0%	10,000円×7人
指導医審査料	300,000	210,000	△ 90,000	70.0%	30,000円×7人
指導医登録料	100,000	60,000	△ 40,000	60.0%	10,000円×6人
認定医更新料	670,000	500,000	△ 170,000	74.6%	10,000円×50人
専門医更新料	1,990,000	1,400,000	△ 590,000	70.4%	10,000円×140人、再更新者受験料@30,000×0人、再更新者審査料・登録料@20,000×0人
指導医更新料	660,000	290,000	△ 370,000	43.9%	10,000円×29人
雑収入	3,000	2,011	△ 989	67.0%	銀行利息、認定証再発行料
小計	7,123,000	5,262,011	△ 1,860,989	73.9%	
合計	29,749,679	27,888,690	△ 1,860,989	93.7%	

項目	2020年度予算	2020年度決算	差異	執行率	備考
会議費	1,800,000	974,382	△ 825,618	54.1%	委員会開催費・事前審査開催費・オンライン試験実施運営費
研修会費	500,000	500,000	0	100.0%	第152回大会、第153回大会
事務印刷費	1,300,000	867,765	△ 432,235	66.8%	認定証・更新記録カード・資料作成費
事務消耗品費	80,000	27,430	△ 52,570	34.3%	文具代
通信費	400,000	229,752	△ 170,248	57.4%	振込料、TEL・FAX代、切手・レターパック・宅配便代
通務委託費	1,835,460	1,835,460	0	100.0%	152,955円×12ヶ月分
認定委員会積立金	1,000,000	1,000,000	0	0.0%	
予備費	100,000	0	△ 100,000	0.0%	
小計	7,015,460	5,434,789	△ 1,580,671	77.5%	
次年度繰越金	22,734,219	22,453,901	△ 280,318	98.8%	銀行(普)712,264 郵振21,741,637
合計	29,749,679	27,888,690	△ 1,860,989	93.7%	

2020年度 特定非営利活動法人日本歯科保存学会
認定委員会積立金収支決算

自 2020年4月1日
 至 2021年3月31日

単位:円

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
認定委員会会計より	1,000,000		本年度支出	620,464	①
銀行利息	794				
前年度繰越金	15,379,117		次年度繰越金	15,759,447	
合計	16,379,911		合計	16,379,911	

①DNI研修単位管理システム業務委託費・年間保守管理費 620,464円

繰越金内訳(三菱UFJ銀行)

定期預金

No.007	10,009,075
No.009	1,061,009
No.019	850,881
No.023	504,845
No.024	503,431
No.026	473,939
No.027	157,297
No.028	148,199
No.029	35,241
No.031	69,450
No.032	510,485
No.033	261,537
No.034	174,058
No.035	1,000,000

15,759,447 (うち本年度利息 794)

決算報告書

(第18期)

自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
東京都豊島区駒込 1 丁目 43 番 9 号

令和元年度 活動計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会

(単位:円)

科 目	特定非営利活動に 係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費	39,009,000	0	39,009,000
受取入会金	201,000	0	201,000
正会員受取会費	36,958,000	0	36,958,000
賛助会員受取会費	1,850,000	0	1,850,000
2 事業収益	12,694,962	0	12,694,962
論文掲載料	5,334,562	0	5,334,562
広告掲載料	2,050,400	0	2,050,400
認定歯科衛生士事業収入	50,000	0	50,000
認定事業収入	5,260,000	0	5,260,000
3 受取助成金等	4,190,000	0	4,190,000
日本歯科医学会助成金	4,190,000	0	4,190,000
4 雑収益	9,857,562	616,795	10,474,357
受取利息	5,193	0	5,193
その他の雑収入	9,852,369	616,795	10,469,164
経常収益計	65,751,524	616,795	66,368,319
II 経常費用			
1 事業費			0
(1) その他経費	37,281,481	98,779	37,380,260
学術大会事業費	0	0	0
調査研究費	3,200,000	0	3,200,000
会誌刊行事業費	16,252,415	0	16,252,415
関連団体経費	90,000	0	90,000
英文校閲費	654,720	0	654,720
国際交流費	93,790	0	93,790
特別事業費	1,000,000	0	1,000,000
認定衛生士関連費	43,186	0	43,186
認定委員会事業費	5,055,253	0	5,055,253
表彰費	851,726	0	851,726
日歯学会分担金	150,000	0	150,000
日歯学会連合会費	1,359,300	0	1,359,300
日本歯科専門医機構年会費	300,000	0	300,000
各種委員会費	139,274	1,307	140,581
通信連絡費	1,004,664	10,490	1,015,154
事務費	819,978	8,562	828,540
学会事務局委託費	5,584,689	58,311	5,643,000
法人運営費	153,410	14,585	167,995
ホームページ運営費	529,076	5,524	534,600
(2) 管理費			
(1) その他経費	3,046,596	0	3,046,596
各種委員会費	643,384	0	643,384
通信連絡費	112,795	0	112,795
事務費	92,060	0	92,060
学会事務局委託費	627,000	0	627,000
法人運営費	1,511,957	0	1,511,957
ホームページ運営費	59,400	0	59,400
経常費用計	40,328,077	98,779	40,426,856
当期経常増減額	25,423,447	518,016	25,941,463
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
経理区分振替額	337,416	△ 337,416	0
税引前当期正味財産増減額	25,760,863	180,600	25,941,463
法人税、住民税及び事業税	0	180,600	180,600
前期繰越正味財産額	100,323,138	0	100,323,138
次期繰越正味財産額	126,084,001	0	126,084,001

貸借対照表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	73,554,022		
前払費用	5,300,000		
特別事業引当特定資産	20,740,373		
会員データ構築引当特定資産	11,240,759		
認定事業引当特定資産	15,759,447		
流動資産合計		126,594,601	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			126,594,601
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金	294,000		
未払法人税等	180,600		
流動負債合計		474,600	
2 固定負債			
長期前受金	36,000		
固定負債合計		36,000	
負債合計			510,600
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		100,323,138	
当期正味財産増減額		25,760,863	
正味財産合計			126,084,001
負債及び正味財産合計			126,594,601

令和元年度 計算書類の注記

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっている。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	学術大会開催 事業	市民公開講座 等活動事業	機関紙発行事 業	広報活動事業	連携交流事業
I 経常収益					
1 受取会費	11,702,700	3,900,900	11,702,700	3,900,900	3,900,900
2 事業収益	0	0	5,334,562	0	0
3 受取助成金等	4,190,000	0	0	0	0
4 雑収益	9,805,207	0	0	0	0
経常収益計	25,697,907	3,900,900	17,037,262	3,900,900	3,900,900
II 経常費用					
(1) その他経費					
学術大会事業費	0	0	0	0	0
調査研究費	3,200,000	0	0	0	0
会誌刊行事業費	0	0	16,252,415	0	0
関連団体経費	0	0	0	0	90,000
英文校閲費	0	0	654,720	0	0
国際交流費	0	0	0	0	93,790
特別事業費	1,000,000	0	0	0	0
認定歯科衛生士関連費	0	0	0	0	0
認定委員会事業費	0	0	0	0	0
表彰費	0	0	0	851,726	0
日歯学会分担金	0	0	0	0	150,000
日歯学会連合会費	0	0	0	0	1,359,300
日本歯科専門医機構年会費	0	0	0	0	300,000
各種委員会費	2,095	0	0	111,045	0
通信連絡費	125,583	125,583	125,583	125,583	125,583
事務費	102,499	102,497	102,497	102,497	102,497
学会事務局委託費	698,087	698,086	698,086	698,086	698,086
法人運営費	19,178	19,176	19,176	19,176	19,176
ホームページ運営費	0	0	0	529,076	0
その他経費計	5,147,442	945,342	17,852,477	2,437,189	2,938,432
経常費用計	5,147,442	945,342	17,852,477	2,437,189	2,938,432
当期経常増減額	20,550,465	2,955,558	△ 815,215	1,463,711	962,468

科目	認定事業	広告掲載事業	著作権使用料 事業	その他の事業	事業部門計
I 経常収益					
1 受取会費	0	0	0	0	35,108,100
2 事業収益	5,310,000	2,050,400	0	0	12,694,962
3 受取助成金等	0	0	0	0	4,190,000
4 雑収益	2,805	0	616,795	49,550	10,474,357
経常収益計	5,312,805	2,050,400	616,795	49,550	62,467,419
II 経常費用					
(1) その他経費					
学術大会事業費	0	0	0	0	0
調査研究費	0	0	0	0	3,200,000
会誌刊行事業費	0	0	0	0	16,252,415
関連団体経費	0	0	0	0	90,000
英文校閲費	0	0	0	0	654,720
国際交流費	0	0	0	0	93,790
特別事業費	0	0	0	0	1,000,000
認定歯科衛生士関連費	43,186	0	0	0	43,186
認定委員会事業費	6,055,253	0	0	0	6,055,253
表彰費	0	0	0	0	851,726
日歯学会分担金	0	0	0	0	150,000
日歯学会連合会費	0	0	0	0	1,359,300
日本歯科専門医機構年会費	0	0	0	0	300,000
各種委員会費	0	0	1,307	26,134	140,581
通信連絡費	125,583	125,583	10,490	125,583	1,015,154
事務費	102,497	102,497	8,562	102,497	828,540
学会事務局委託費	698,086	698,086	58,311	698,086	5,643,000
法人運営費	19,176	19,176	14,585	19,176	167,995
ホームページ運営費	0	0	5,524	0	534,600
その他経費計	7,043,781	945,342	98,779	971,476	38,380,260
経常費用計	7,043,781	945,342	98,779	971,476	38,380,260
当期経常増減額	△ 1,730,976	1,105,058	518,016	△ 921,926	24,087,159

科目	管理部門	合計
I 経常収益		
1 受取会費	3,900,900	39,009,000
2 事業収益	0	12,694,962
3 受取助成金等	0	4,190,000
4 雑収益	0	10,474,357
経常収益計	3,900,900	66,368,319
II 経常費用		
(1) その他経費		
学術大会事業費	0	0
調査研究費	0	3,200,000
会誌刊行事業費	0	16,252,415
関連団体経費	0	90,000
英文校閲費	0	654,720
国際交流費	0	93,790
特別事業費	0	1,000,000
認定歯科衛生士関連費	0	43,186
認定委員会事業費	0	6,055,253
表彰費	0	851,726
日歯学会分担金	0	150,000
日歯学会連合会費	0	1,359,300
調査研究費	0	300,000
各種委員会費	643,384	783,965
通信連絡費	112,795	1,127,949
事務費	92,060	920,600
学会事務局委託費	627,000	6,270,000
法人運営費	1,511,957	1,679,952
ホームページ運営費	59,400	594,000
その他経費計	3,046,596	41,426,856
経常費用計	3,046,596	41,426,856
当期経常増減額	854,304	24,941,463

財産目録

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	73,554,022	
手許現金	0	
普通預金	24,312,385	
三菱UFJ銀行駒込支店 #0564895	1,619,834	
三菱UFJ銀行駒込支店 #4469651	21,980,287	
三菱UFJ銀行駒込支店 #0383061	712,264	
定期預金	27,500,000	
三菱UFJ銀行駒込支店 #0273362	27,500,000	
郵便振替	21,741,637	
ゆうちょ銀行 #00130-8-552710	21,741,637	
前払費用	5,300,000	
(一社)日本歯科専門医機構令和2年度会費	300,000	
2021年度春季・秋季学術大会	5,000,000	
特別事業引当特定資産	20,740,373	
定期預金	20,740,373	
三菱UFJ銀行駒込支店 #8784597	20,740,373	
会員データ構築引当特定資産	11,240,759	
定期預金	11,240,759	
三菱UFJ銀行駒込支店 #1055328	11,240,759	
認定事業引当特定資産	15,759,447	
定期預金	15,759,447	
三菱UFJ銀行駒込支店 #0383061	15,759,447	
	流動資産合計	126,594,601
	固定資産合計	0
	資産合計	126,594,601
II 負債の部		
1 流動負債		
前受金	294,000	
令和3年度年会費	294,000	
未払法人税等	180,600	
令和2年度確定法人税、住民税及び事業税	180,600	
	流動負債合計	474,600
2 固定負債		
長期前受金	36,000	
令和4年度年会費	18,000	
令和5年度年会費	9,000	
令和6年度年会費	9,000	
	固定負債合計	36,000
	負債合計	510,600
	正味財産	126,084,001

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考	執行率
I 事業活動収支の部					
事業活動収入					
会費収入	39,416,600	39,009,000	407,600		99.0%
入会金収入	300,000	201,000	99,000		67.0%
正会員会費収入	37,266,600	36,958,000	308,600		99.2%
賛助会員会費収入	1,850,000	1,850,000	0		100.0%
事業収入	13,770,000	12,694,962	1,075,038		92.2%
論文掲載料収入	3,750,000	5,334,562	△ 1,584,562		142.3%
広告掲載料収入	2,800,000	2,050,400	749,600		73.2%
認定歯科衛生士事業収入	100,000	50,000	50,000		50.0%
認定事業収入	7,120,000	5,260,000	1,860,000		73.9%
補助金等収入	990,000	4,190,000	△ 3,200,000		423.2%
日本歯科医学会助成金収入	990,000	4,190,000	△ 3,200,000		423.2%
雑収入	708,000	10,474,357	△ 9,766,357		1479.4%
利息収入	8,000	5,193	2,807		64.9%
その他の雑収入	700,000	10,469,164	△ 9,769,164		1495.6%
事業活動収入計	54,884,600	66,368,319	△ 11,483,719		120.9%
事業活動支出	38,112,160	29,050,390	9,061,770		76.2%
事業費支出	5,000,000	0	5,000,000		0.0%
学術大会事業費支出	5,000,000	0	5,000,000		0.0%
市民公開フォーラム開催費支出	300,000	0	300,000		0.0%
調査研究費支出	0	3,200,000	△ 3,200,000	#DIV/0!	
会誌発行事業費支出	16,575,000	16,252,415	322,585		98.1%
関連団体経費支出	500,000	90,000	410,000		18.0%
英文校閲費支出	507,000	654,720	△ 147,720		129.1%
国際交流費支出	1,100,000	93,790	1,006,210		8.5%
特別事業費支出	3,000,000	1,000,000	2,000,000		33.3%
会員データー構築事業費支出	250,000	0	250,000		0.0%
認定歯科衛生士関連支出	1,100,000	43,186	1,056,814		3.9%
認定委員会事業費支出	6,965,460	5,055,253	1,910,207		72.6%
表彰費支出	1,000,000	851,726	148,274		85.2%
日歯学会分担金支出	150,000	150,000	0		100.0%
日歯学会連合会費支出	1,364,700	1,359,300	5,400		99.6%
日本歯科専門医機構年会費支出	300,000	300,000	0		100.0%
管理費支出	17,565,000	11,557,066	6,007,934		65.8%
各種委員会費支出	5,500,000	783,965	4,716,035		14.3%
事務局出張費支出	80,000	0	80,000		0.0%
通信連絡費支出	1,300,000	1,127,949	172,051		86.8%
事務費支出	1,950,000	920,600	1,029,400		47.2%
学会事務局委託費支出	6,270,000	6,270,000	0		100.0%
法人運営費支出	1,850,000	1,679,952	170,048		90.8%
ホームページ運営費支出	615,000	594,000	21,000		96.6%
租税公課支出	0	180,600	△ 180,600	#DIV/0!	
事業活動支出計	55,677,160	40,607,456	15,069,704		72.9%
事業活動収支差額	△ 792,560	25,760,863	△ 26,553,423		-3250.3%
II 投資活動収支の部					
投資活動収入					
積立金取崩収入	2,500,000	2,500,000	0		100.0%
会員データー構築引当特定資産取崩収入	500,000	500,000	0		100.0%
認定事業引当特定資産取崩収入	1,000,000	1,000,000	0		100.0%
特別事業引当特定資産取崩収入	1,000,000	1,000,000	0		100.0%
投資活動収入計	2,500,000	2,500,000	0		100.0%
投資活動支出					
積立金繰入支出	2,500,000	2,500,000	0		100.0%
会員データー構築引当特定資産繰入支出	500,000	500,000	0		100.0%
認定事業引当特定資産繰入支出	1,000,000	1,000,000	0		100.0%
特別事業引当特定資産繰入支出	1,000,000	1,000,000	0		100.0%
投資活動支出計	2,500,000	2,500,000	0		100.0%
投資活動収支差額	0	0	0		0.0%
III 予備費支出	1,800,000		1,800,000		0.0%
当期収支差額	△ 2,592,560	25,760,863	△ 28,353,423		-993.6%
前期繰越収支差額	100,323,138	100,323,138	0		100.0%
次期繰越収支差額	97,730,578	126,084,001	△ 28,353,423		129.0%

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、前払費用、特別事業引当特定資産、会員データ構築引当特定資産、認定事業引当特定資産、前受金、未払法人税等及び長期前受金を含めている。

なお、次期繰越収支差額の内訳は2.に示すとおりである。

2 予備費の流用について

当年度は予備費の流用はなし。

3 次期繰越収支差額の内訳

科目	前年度残高	当年度残高
現金預金	53,508,962	73,554,022
前払費用	300,000	5,300,000
特別事業引当特定資産	20,738,610	20,740,373
会員データ構築引当特定資産	10,739,849	11,240,759
認定事業引当特定資産	15,379,117	15,759,447
合計	100,666,538	126,594,601
前受金	189,000	294,000
未払法人税等	145,400	180,600
長期前受金	9,000	36,000
合計	343,400	510,600
次期繰越収支差額	100,323,138	126,084,001

収益事業活動計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会

(単位:円)

科 目	決算額
I 経常収益	
1 事業収入	616,795
雑収入	616,795
経常収益計	616,795
II 経常費用	
1 事業費	
各種委員会費	1,307
事務局出張費	0
通信連絡費	10,490
事務費	8,562
学会事務局委託費	58,311
法人運営費	14,585
ホームページ運営費	5,524
租税公課	0
経常費用計	98,779
非収益事業への振替額	337,416
税引前当期正味財産増減額	180,600
法人税、住民税及び事業税	180,600
当期正味財産増減額	0

収益事業貸借対照表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	180,600		
流動資産合計		180,600	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			180,600
II 負債の部			
1 流動負債			
未払法人税等	180,600		
流動負債合計		180,600	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			180,600
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増減額		0	
正味財産合計			0
負債及び正味財産合計			180,600

監 査 報 告 書

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
前 理 事 長 田上 順次 殿
財務担当常任理事 向井 義晴 殿

特定非営利活動法人日本歯科保存学会の 2020 年度決算各項について監査を行った結果、その正確かつ適正なることを認めます。

2021 年 5 月 7 日

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会

監 事 榎 石 武 美 ㊞

監 事 中 村 勝 文 ㊞

2021 年度特定非営利活動法人日本歯科保存学会事業計画（案）

1. 日本歯科保存学雑誌発行
Vol.64.No.2～Vol.65.No.1
2. 英文誌発行の企画・推進
3. 第 154 回春季学術大会および総会／第 155 回秋季学術大会開催
4. 2022 年度学会賞・学術賞・奨励賞・優秀発表賞等の選考
5. 認定医・専門医試験の実施
6. 関連団体（日本歯科衛生士会等）との連携
認定歯科衛生士制度の実施
7. 大韓歯科保存学会および台湾牙體復形学会との学術交流、その他海外学会との国際交流推進
8. 各種委員会活動
9. 学術委員会による学術大会における学会主導型プログラムの企画
10. 診療ガイドラインおよび教育ガイドラインの検討・作成
11. 会員数増加対策の具体的検討
12. 会員研修管理システム管理・運営
13. ホームページ管理・運営
14. 市民公開フォーラム開催
15. NPO 法人としての活動・対応
16. 「歯科保存治療専門医」のあり方についての検討
17. その他

特定非営利活動法人日本歯科保存学会2021年度予算(案)

(単位:円)

(2021年4月1日～2022年3月31日)

項目	2021年度予算	2020年度予算	差異	備考
前年度繰越金	51,100,121	30,882,283	20,217,838	
年度経費	39,086,300	39,416,600	△ 330,300	
(1)入会費	300,000	300,000	0	1,000円×300名
(2)本年度会費	32,809,500	32,868,000	△ 58,500	正会員A 9,000円×4,350名×0.83=32,494,500円、正会員B 5,000円×70名×0.9=315,000円
(3)通年度会費	3,826,800	4,088,600	△ 271,800	115名(18、19、20未納者)×27,000円×0.2+147名(19、20未納者)×18,000円×0.3+335名(20未納者)×9,000円×0.8
(4)次年度会費	300,000	300,000	0	年度未入会手続き者30名
(5)費助会費	1,850,000	1,850,000	0	30社 37口
論文掲載料	3,200,000	3,750,000	△ 550,000	(印刷費の30%×0.90)±未収分
広告掲載料	2,000,000	2,800,000	△ 800,000	2020年度実績より(64/2～65/1、春季・秋季抄録号)
認定歯科衛生士関連費	300,000	100,000	200,000	申請料 30名
日歯学会助成金	2,990,000	990,000	2,000,000	日本歯科医学会助成金(2020年度実績:990,000円)、令和2年度日本歯科医学会プロジェクト研究費(令和3年度支給分)2,000,000円
雑収入	700,000	700,000	0	銀行利息、横保ジャパン基金事務費、出版著作権複写料、学協会著作権複写料、その他
小計	48,276,300	47,756,600	519,700	
合計	99,376,421	78,638,883	20,737,538	

項目	2021年度予算	2020年度予算	差異	備考
次年度春季学会費	2,500,000	2,500,000	0	奥羽大学歯学部(歯内療法学分野)
次年度秋季学会費	2,500,000	2,500,000	0	岡山大学大学院歯薬学総合研究科(歯周病歯学分野)
会報抄録集印刷費	3,260,000	3,260,000	△ 60,000	1,600,000円×2号分
誌行会誌印刷費	11,100,000	12,240,000	△ 1,140,000	1,850,000円×6号(64/2～65/1)
費会誌発送費	0	1,075,000	△ 1,075,000	
通信連絡費	1,400,000	1,300,000	100,000	会費請求(@110×6,500通)、切手・はがき代、市外通話料、FAX代、宅配代
事務業務出張費	1,950,000	1,950,000	0	封筒 70,000円、資料印刷 1,500,000円、その他
日歯学会分担金	150,000	150,000	0	2020年度実績
日歯学会連合会費	1,344,700	1,364,700	△ 20,100	2020年度実績
日本歯科専門医機構年会費	300,000	300,000	0	2020年度実績(前納制)
調査研究費	2,000,000	2,000,000	0	令和2年度日本歯科医学会プロジェクト研究費(令和3年度支給分)2,000,000円
認定衛生士関連費	2,200,000	1,100,000	1,100,000	審査会開催・試験運営費(1回)70万円、テキスト作成150万円
各種委員出張費	4,900,000	5,500,000	△ 600,000	常任理事会(3回)180万円、総会(1回)45万円、理事会(2回)20万円、選挙管理委員会20万円
事務局出張費	0	80,000	△ 80,000	う歯治療GL小委員会180万円、教育問題委員会15万円 他
学会事務局委託費	6,270,000	6,270,000	0	522,500円(消費税込み)×12ヵ月
英文校閲費	660,000	507,000	153,000	64/3～65/2の添削料 110,000円×6号分
国際交流費	750,000	1,100,000	△ 350,000	大韓歯科保存学会(25万円)・台湾牙體修復形学会(25万円)・トルコ歯科関連学会(25万円)他との交流費
表彰費	1,100,000	1,000,000	100,000	学会賞・学術賞・奨励賞賞牌および副賞
ホームページ運営費	615,000	615,000	0	ホームページ管理・更新費、ドメイン使用料
市民公開フォーラム開催費	500,000	300,000	200,000	運営費
関連団体経費	300,000	500,000	△ 200,000	歯学協会費、歯保連会費、その他
法人運営費	1,950,000	1,850,000	100,000	税金(法人住民税、法人事業税、国税)、税理士顧問料12ヵ月(396,000円)、法人事務委託費12ヵ月(660,000円)、顧問弁護士12ヵ月(396,000円)
予備	2,300,000	1,700,000	600,000	その他
小計	47,989,600	47,161,700	827,900	
積立金	500,000	500,000	0	
特別事業費	1,000,000	1,000,000	0	
次年度繰越金	49,866,821	29,977,183	19,909,638	
合計	99,376,421	78,638,883	20,737,538	

2021年度 特定非営利活動法人日本歯科保存学会

会員データ構築積立金収支予算〈案〉

自 2021年4月1日

至 2022年3月31日

単位:円

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
本部会計より	500,000		本年度支出	210,000	①
銀行利息	1,000				
前年度繰越金	11,240,759		次年度繰越金	11,531,759	
合計	11,741,759		合計	11,741,759	

①バーコード付きカード作製費:210,000円(300枚作製代および200枚発送代)

2021年度 特定非営利活動法人日本歯科保存学会

特別事業費収支予算〈案〉

自 2021年4月1日

至 2022年3月31日

単位:円

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
本部会計より	1,000,000		本年度支出	3,000,000	①②③
銀行利息	2,000				
前年度繰越金	20,740,373		次年度繰越金	18,742,373	
合計	21,742,373		合計	21,742,373	

- ①第154回春季大会時開催の学会主導型プログラム 500,000円
 ②第155回秋季大会時開催の学会主導型プログラム 500,000円
 ③新型コロナウイルス感染症による大会実施方法変更等に関する予備費 2,000,000円

特定非営利活動法人日本歯科保存学会認定委員会2021年度予算(案)
(2021年4月1日～2022年3月31日)

単位:円

項目	2021年度予算	2020年度予算	差異	備考
前年度繰越金	22,453,901	22,626,679	△ 172,778	
認定医申請料	700,000	700,000	0	10,000×70人(第18回,第19回)
認定医審査料	1,400,000	1,400,000	0	20,000×70人(第18回,第19回)
認定医登録料	700,000	700,000	0	10,000×70人(第17回,第18回)
専門医申請料	100,000	100,000	0	10,000×10人(第60回,第61回)
専門医審査料	300,000	300,000	0	30,000×10人(第60回,第61回)
専門医登録料	100,000	100,000	0	10,000×10人(第59回,第60回)
指導医申請料	100,000	100,000	0	10,000×10人
指導医審査料	300,000	300,000	0	30,000×10人
指導医登録料	100,000	100,000	0	10,000×10人
認定医更新料	900,000	670,000	230,000	10,000×90名(第8回・第9回:専門医取得者は除く) 10,000×80人
専門医更新料	800,000	1,990,000	△ 1,190,000	(第12回:3人,第13回:12人,第22回:13人,第23回:27人,第31回:3人,第32回:6人,第41回:2人,第42回:12人,第51回:2人 が更新予定)
指導医更新料	230,000	660,000	△ 430,000	10,000×23人
継続収入	3,000	3,000	0	銀行利息
小計	5,733,000	7,123,000	△ 1,390,000	
合計	28,186,901	29,749,679	△ 1,562,778	

項目	2021年度予算	2020年度予算	差異	備考
会議費	1,400,000	1,800,000	△ 400,000	委員会費、試験運営費
研修費	500,000	500,000	0	第154回、第155回大会時
事務印刷費	1,000,000	1,300,000	△ 300,000	申請書、認定証、研修記録簿、資料作成費、新認定証作成費
事務消耗品費	80,000	80,000	0	文具代
通信費	300,000	400,000	△ 100,000	振込料、TEL・FAX代、切手・宅配便代、認定証発送代
事務委託費	1,835,460	1,835,460	0	152,955円×12ヶ月分(消費税含む)
認定委員会積立金	500,000	1,000,000	△ 500,000	
予備費	100,000	100,000	0	
小計	5,715,460	7,015,460	△ 1,300,000	
次年度繰越金	22,471,441	22,734,219	△ 262,778	三菱UFJ銀行(普)、郵便振替
合計	28,186,901	29,749,679	△ 1,562,778	

2021年度 特定非営利活動法人日本歯科保存学会

認定委員会積立金収支予算(案)

自 2021年4月 1日

至 2022年3月31日

単位:円

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
認定委員会会計より	500,000	本年度積立金分	本年度支出	700,000	①
銀行利息	2,000				
前年度繰越金	15,759,447		次年度繰越金	15,561,447	
合計	16,261,447		合計	16,261,447	

<支出内訳>

①DNI研修単位管理システム業務委託費・年間保守管理費:700,000円

収 支 予 算 書

(第19期)

自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

特定非営利活動法人 日本歯科保存学
東京都豊島区駒込1丁目43番9号

収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
事業活動収入				
会費収入	39,086,300	39,416,600	△ 330,300	
入金収入	300,000	300,000	0	
会費収入	36,936,300	37,266,600	△ 330,300	
法人会費収入	1,850,000	1,850,000	0	
事業収入	11,230,000	13,770,000	△ 2,540,000	
論文掲載料収入	3,200,000	3,750,000	△ 550,000	
広告掲載料収入	2,000,000	2,800,000	△ 800,000	
認定委員会事業収入	5,730,000	7,120,000	△ 1,390,000	
認定歯科衛生士関連収入	300,000	100,000	200,000	
補助金等収入	2,990,000	990,000	2,000,000	
日本歯科医学会助成金	2,990,000	990,000	2,000,000	
雑収入	708,000	708,000	0	
利息収入	8,000	8,000	0	
雑収入	700,000	700,000	0	
事業活動収入計	54,014,300	54,884,600	△ 870,300	
事業活動支出				
事業費支出	49,091,560	49,713,660	△ 622,100	
春季・秋季学会費支出	5,000,000	5,000,000	0	
会誌発行費支出	14,300,000	16,575,000	△ 2,275,000	
日歯学会分担金支出	150,000	150,000	0	
日歯学会連合会費支出	1,344,600	1,364,700	△ 20,100	
日本歯科専門医機構年会費支出	300,000	300,000	0	
調査研究費支出	2,000,000	0	2,000,000	
認定歯科衛生士関連支出	2,200,000	1,100,000	1,100,000	
各種委員会費支出	2,250,000	2,400,000	△ 150,000	
事務局出張費支出	0	80,000	△ 80,000	
学会事務局委託費支出	5,643,000	5,643,000	0	
英文校閲費支出	660,000	507,000	153,000	
国際交流費支出	750,000	1,100,000	△ 350,000	
表彰費支出	1,100,000	1,000,000	100,000	
ホームページ運営費支出	553,500	553,500	0	
市民公開フォーラム開催費支出	500,000	300,000	200,000	
関連団体経費支出	300,000	500,000	△ 200,000	
通信運搬費支出	1,260,000	1,170,000	90,000	
事務費支出	1,755,000	1,755,000	0	
認定委員会事業費支出	5,815,460	6,965,460	△ 1,150,000	
会員データ構築事業費支出	210,000	250,000	△ 40,000	
特別事業費支出	3,000,000	3,000,000	0	
管理費支出	5,623,500	5,963,500	△ 340,000	
各種委員会費支出	2,650,000	3,100,000	△ 450,000	
学会事務局委託費支出	627,000	627,000	0	
ホームページ運営費支出	61,500	61,500	0	
通信運搬費支出	140,000	130,000	10,000	
事務費支出	195,000	195,000	0	
法人運営費支出	1,950,000	1,850,000	100,000	
事業活動支出計	54,715,060	55,677,160	△ 962,100	
事業活動収支差額	△ 700,760	△ 792,560	91,800	
II 投資活動収支の部				
投資活動収入				
積立金取崩収入	2,000,000	2,500,000	△ 500,000	
会員データ積立金取崩収入	500,000	500,000	0	
特別事業積立金取崩収入	1,000,000	1,000,000	0	
認定委員会積立金取崩収入	500,000	1,000,000	△ 500,000	
投資活動収入計	2,000,000	2,500,000	△ 500,000	
投資活動支出				
積立金繰入支出	2,000,000	2,500,000	△ 500,000	
会員データ積立金繰入支出	500,000	500,000	0	
特別事業積立金繰入支出	1,000,000	1,000,000	0	
認定委員会積立金繰入支出	500,000	1,000,000	△ 500,000	
投資活動支出計	2,000,000	2,500,000	△ 500,000	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 予備費支出	2,400,000	1,800,000	600,000	
当期収支差額	△ 3,100,760	△ 2,592,560	△ 508,200	
前期繰越収支差額	121,294,601	101,504,957	19,789,644	
次期繰越収支差額	118,193,841	98,912,397	19,281,444	